的關東軍司令官

けふ大連各方面訪問

合軍の採りたる處一【東京一日發國通】陸軍剛でも外

追出せば滿足

アース氏着滬

日滞在管下の巡視を終り輸任の密

のため三十一日午後一

工商司長後任

場面である。

ハルハ事件には

てゐる

我陸軍側の意向

・ 中の工廠市最は今回前奉天省官業 電業公部職職長帳出後恐らく終此

握り合ふ事が出來るかごうか。

差出し合ふ手さ手、果して巧く

十分より終半時間ホテル二階順後 関にて在連新聞通信記者順並に在

指角の場面も打造しになる。

若し、一方の手にトリックがあ

市中代表者

軍司令官に挨拶

へたばるか。

衝突か、安徽か、それでも双方

公野、野戦、無院長等二十名の信息既避難において州職衛内を連前 連民政策において州職衛内を連前

張蝦麟論を離んて磯原蟾蜍混

けて後、左記市中側代表着

▶ 千八屆·電2-2044 沙河 □・電4-9500

は、みんな似たり

不手の数へ似む

け

ふ

の南

軍司令官

間(左より人田副編集、TW司令官、社) 上記 一位、大連神社参拜(下左)忠璧

参拜(下右)滿篇



交渉決裂

かしさに意見一致

かった課録である
野中氏 銀行が貸出を躊躇する傾向があるが政府はこれを積極的に是正する意志なきや
に是正する意志なきや
・ 担ばならぬが、一般の人も目を
・ 提生して果れなければ困る

日支代表

でお青春

(111)

三上於蒐

吉

二郎書

大攤會議

関あつたが、政府對磁反

午前十時十分開館、直

衙

際經濟會議

製をここのへ、薄く化粧ひこそ製焼間に坐つてねた。

ガッチリした壁場を持つ、妊要者は、牛込矢来の一角に、三際壁の

國務長官提言

りさ言語なしてゐるのだつた。
若い無疑い武鼓が立つて、何か切がくす事の出来ない彼女の前に、

出版社の機構室で、そ

七日頃危機に直面

振興のため

っ、今や各側政府は經濟的國家主 の本語では著しく風害されるに至 のでは、到る處貿易上の除 のでは、到る處貿易上の除 のでは、到る處貿易上の除 のでは、到る處貿易上の除

話】海田財政部稅務司長《新京電源田稅務司長《新京電

新居所を、ギュー~~こ間ひ詰めら 思ってゐたものですから」 思ってゐたものですから」

れた者い武良は、何さ答へていい

して性命され同氏は世日養低した

「私の方では全然、先生のあらつ

る所は存じませんので

京養、歐米豪祭の途に上つた

石原人事課長 本年度新か分らな、 入社員東亞同文書院卒業者採用の もつさ

に関するゴシップが、東都新

「中田は、

から知れませんが

今、隣のお部屋で電話をおかけに

か分らないらしかつた。 もつさも既に覚悟してゐなかつ たここではないので、けさ、義文 かったここではないので、ける、義文 かったここではないので、ける、教文 かったここではないので、ける、教文 かったここではないので、

日滿軍善後幸

文渉を考慮

掃蕩

冲

日局長兼明月海、朝陽川局長を 二日午前八時二十分

大連港外着豫定

墨吉氏(諸織々道部貨物別八時四十分着列車で着列車で着列車で着

元幹氏(満銀理事)一日正

京にて病臥中の處三十一日巒連・魚前田直造氏(電々警樂部長)新・種頭)同上歸任 教習所長)同上北行佐々木政一氏(関東軍無線電信 (營口商工會議所會

源兵職司令官輔佐官矢野少将に管理兵職司令官輔佐官矢野少将に管理

矢野少將巡視

他方もクラム質しいりと點頭づく

俊子が、いらう えて、美獣の堂々たる、

こんな事性に打つかつても、決 気でもやべりかけた。 学は、機勝しせずに、











本 鈴 人行費 治代養本橋 人輔恩 蔣 武 村 本 人剛印 地震一間問題公東市連大 紅報日潤滿毗會式核兩行發 〜險悪化す 今有光商店 窓に決撃を来した記載を対する電像の政府間における電像の

承議院豫算總命

野中氏更に銀行の地方預金還元につき顧酬と押職管中、工廠鑑男氏

側 第三十七回多謀長張徳の中佐、岩仲中佐、岩仲中佐、岩仲中佐、岩仲中佐

新しき日(その十)

激音器に独する関東軍側及び支那の電話を開発しません。

議會の雲行漸 儘推移せば解散 停頓~

七日頃と觀測され妥協か正面衝突かて人數日間の動きはな分科輸において頭に襲災内容を批判してその問題が際に登力を要すべく、本問題は日を逐うて感情時に概化し抜き差しならの場面に強墜する恐れがあるが、政友創意工事偏金を三千萬國内外増加するといふ切札を持ち出しても承服するか疑問説される第二事備金を三千萬國内外増加するといふ切札を持ち出しても承服するか疑問説され 医験して破俗し飾く溶壁破に地域を辿さんこする医療密染を吹び起しつゝあり、優りに破俗は繋材緻密の費用指述での放金と安協せんがための一切の書策を排撃せんとする空気が濃厚である、恋てられた妥協すれば正確解光して影館解説をあるであらうこの危惧を抱かれてゐる、餌ち山崎農植寺と歌友館このま、掘移すれば正確解光して影館解説をあるであらうこの危惧を抱かれてゐる、餌ち山崎農植寺と歌友館ごのま、掘移すれば正確解光して影館解説をみるであらうこの危惧を抱かれてゐる、餌ち山崎農植寺と歌友館ごてられた妥協工作は今や全く停頓してれた代名べると具體的方途も登見される動脈を表露解散表館は野崎とたま、解決の職光見えて歌葉歌謡舞覧の知道につれて解決が決勢かのドタン場に

以友主流幹部强硬 解散、 黨分裂も辭せず

金、災害地後養養不足額支出、網

今夕總務會で根本態度決定

拱手傍觀 保は際内自軍派で目される山奈川の東京一日登園通一政府野政友會

政友自重派

ル湖方面界圖

家兵が我方の平和交渉に懸ざさる「行動な開始しハルハ麻な战骸した【新京電話】職車事發表の如く外一爲め日滿職合軍は三十一日朝途に 非は外蒙兵にあ

南全權の名で眞相宣

第五兩部移轉

海郷では部屋線の都合から今回經 事地浦洲線武ビルの四階に移転せ しめること、なり第五部は三十一 一部も近く移転する密

田租氏(滿鑼監査役)同上奉

0

ある。この前、うちから登製版税 つけて来るのは、うちに決まって、 をが、この問題でいやな思ひを するのは健康だよ」 でするのは健康だよ」 つけて来るのは、うちに決まって、 の難ならけの命夫人が、早速動け つけて来るのは、うちに決まって、 といが、この問題でいやな思ひな でするのは健康だよ」

まるで影響の腕でもあるやうに、 五十あまりの練士がはひつて来 「まあ、中田さん、何さいふ郷田

た借り受けて孝子と二人で世かる。

に歩いてる

新世帯を構へたのは師走もグッ められてゐる……彼が叙七千圓のれるまでには窓低小跳的物語が秘れるまでには窓低小跳的物語が秘

は變つて昨年秋、滴州園の大瀬香

撃皖診療科警長・最優博士、内科の一療の中歩なく去る二十六日以来危戦中であつた名優中村職治郎に理・職主治醫学野禰醫學士等の含診治『大阪特體一日襲』 阪大極院に入一小澤、布施禰博士、主治醫派井、

なさなり愛人様子は極難に襲てれ 社の外交員さして確はれた、その

井は罪か際して雑誌筆國

鴈治耶遂に逝く

女民子さん以下門弟の

る優成 極量なき後の 願西梨 題は 唯 ので松竹では 唯容の 更進、スタッ

硝子

フの再編成に頭をいた

注目される關西歌舞伎の前途

吉林にも姿を現す

土井さ別難し間もなく東京で淋漓情婦清子は金の切目が縁の切目

行動 を×

連鎖街中

八洋服店の

も陳列窓破り

死んで行った。「
いっられて

土井の身柄

小崗子署引取か

ン方の事件を云ひ犯行は等

/··で連大の総無は物質御

向生學 時腕用実

の渡途町二丁目毛皮蘭コローペヤー下市内全署連絡を取り犯人膨緩中の連鎖衛興屋事件で云び三十一日してゐる騒から同一犯人で賑み赴六時ごろ迄の間でみられ一月上旬一窓を破壊して内部の陳外品を部取

毛皮盗ま

情婦は別れてから病死

追つ手職とい驚局の手配に悪運霊

さ所轄署さの間に協議中であるが を南壁疾署に撤へられた土井信治

きて二十九日臺北警察署の手に捕 へられたのであった、なほ土井さ

落金であつた監から独行後、被害の人、とから被害金が民事々性の難 同事件は法院会計係の窓口で行

方では一日午前二時頃から排聴ま

日

警察署の手で逮捕された旨大連檢察扇並に所轄小崗子署へ入電があつた

警察署の手で逮捕された旨大連檢察扇並に所轄小崗子署において職地の捜査を続け、實際に致な現立た……東京へ適け延びた…さ情報ある毎に電報手配職が遺憾なく布かれてゐたが、援係小説のヒーローを無取る彼は珍妙に追蹤の手を避けて容易に擁はれず事性は三年越らのが遺憾なく布かれてゐたが、援係小説のヒーローを無取る彼は珍妙に追蹤の手を避けて容易に擁はれず事性は三年越らのが遺憾なく布かれてゐたが、援係小説のヒーローを無取る彼は珍妙に追蹤の手を避けて容易に擁はれず事性は三年越らのが遺憾なく布かれてゐたが、援係小説のヒーローを無取る彼は珍妙に追蹤の手を避け延びた…。意味取つて內地へ高飛びら巧に姿に動き削した。

との行うに就いては大連檢書を表書の手で逮捕された旨大連檢察局並に所轄小崗子署へ入電があつた

满

大膽な犯行以來一年と一ヶ月

◇…・惡運遂に盡きて

落金詐取

七日新京西公園で

七日午前九時より新京 (1 M

市長の辯 建國が無用とは云はの

るこさは野郷のごさくであるが、 もこさは野郷のごさくであるが、 他の事ならば私は一切解明がま といこさは世紀が、問題が問題 だけに誤解の起きのやく認つた ではて置きたい、数目前全章細で ではて置きたい、数目前全章細で に関係の起きのか、問題が問題 だけに誤解の起きのやう釋明を にて置きたい、数目前全章細で では、数目前全章細で に関する。 市長間實問題が起らんでもつくる全亞細亞會の提唱で關聯し小 る全亞細亞會の提唱:關聯し小川紀元配管日に建國祭を行はんとす

自轉車盗まる

古界に誇る

新京千鳥町フーミ

概入者参索の三巴の紛争を來し他投げ法院、師問籍護士、蒸競療金

法曹界の問題さなつた事件で未

かについて「三氏は一日糠逝去もた」の方が悪か、一致國通】第一高等變校教授監治制の方が悪か、一致國通】第一高等變校教授監治制

滿洲水上競技聯盟及び新京體育職 日午前九時より新京西公園日午前九時より新京西公園 ング(三分間) ラケット) B

歸國苦力の懷ろ具合

たつた一圓の男もゐる

支 支 本店店店

新京永樂町 電一九〇番 電一九八四千番

からキリ迄

なければ 百六十餘名を搭捺自殿宴を儲す客を行ったの 一般社員には濫煮料を手変し宴にけて、 荷二日午後でした。 荷二日午後でした。 荷二日午後の上を郷事では、 一般社員には濫煮料を手変し宴にかった。 一般社員には濫煮料を手変し宴にかった。

高六十餘名を招待自殿変な艦す箸 六時よりヤマトホテルに殿天官民 大時よりヤマトホテルに殿天官民

天ぷらと

海、天津 保りで取調べたが頗る確確で自由 せず、一月六日の際の行覧立会首 で職の結果、途に包み切れず二度 の犯行未遂な自供した、この男は が所不定でいたが頗る確確で自由

失業苦の末起した出來心だ

MARTELL'S

ボロニーヤ 職品専門に賣却

名物にうまいものあり林

える商

銀行を狙ふ男 調べ中であるが開名は最近準頭橋||| 同級松山(三)の顧名か引金駿町取同級松山(三)の顧名か引金駿町取

園の札東な素早く失敬してボケッ 出納係現金出入口にあつた金一千出納係現金出入口にあつた金一千 内を売し単頭構外に密かに排出しの職を利用して彼等等密敷が倉庫の職を利用して彼等等密敷が倉庫 た品物な夕闇の迫るさ共に現場よ

南時 IJ

フォーク

CONTRACTOR M

男が

あつたが行動のため

たが、その男釣り落さし

各地溫度(二日) 午前二時 一度 六度

情現金が出て居ずウローして

當る二月一日より五日間開演

花家

萬歲諸藝名流大

日午前十一時

人場料大勉强

於大連劇

花

扇

やみの家

はか P

服 頭の具合まことに

30 3

. 30 . 50 1. 00

御好評を頂いて居ります 賣れ切れない內御電話で 正 値 ¥

どれ程召し上がつても胃膓を害 ム事なく滋養に富み飽きる事も 内地への御土産物として大變な

-4

¥ ,30 . 80 ¥ 3,35

毛布。眞綿蒲團二 河 一滿銀筋口 大連伊勢四 電(2)七八九九

株式會社 洋行の羊羹 カルノ商會 大林ト 電(2)二五一〇九

西痛にセロシン(聖路心)日本橋薬局 精强腦



都市

喫茶オリムピック

鳥帽子師の國助も、面目無げにやうに、居竦んでしまふ。

親の威光でも、もつツ引いて行かの繋が、笑つてゐる。嫌なちよし

水を浴びたやうに、今送の狂態

でまくても暮してゐるこさか、町 「こんな男に、見込みはない。親 のゆるさぬ男の家へ入りこんで、

「だちやよ」

おわしは元の侍徒介

「あつ、お父つさん」

る人は、戦つい顔を晒ばらしてそ

憤怒して、だ

、老人は、娘の體を二

「娘、われは又、こゝへ來て居くせが、さらに血根を持ち直して地だかくなりかけるこ、その時、他の戶を開けて、

その紫を雕くさ、紫がは、びく

「親のゆるさぬ男に?」

われは又、こゝへ來て居く

「なぜ歸らない

小獣の中の眼を転して、いつ迷して、その側にきちんと坐つてる を変の姿を見て、 で、や、や、……」 一般をがみから手を離して、 で、や、や、かのから手を離して、 で、でたつと坐つても た。

こ必死で云つた。

村川

花冶

書作



空ずる由 (寫真は愛國券)

昨年末以來ダンス に出途中のピクタ

ヘレン・隅田

海國大日本 〇の海軍映書 同時上映『寫真は右由利健二、左松尾文人》 主流の新興特作映画、二日より映樂館に於いて「彦左さ九馬」さ 往年の大焼作によったもので上砂 ◇あい玉杯に花うけて

秦殿監督由利健二、江川なほみ

●原作は文楽佐藤紅緑

電乃の微がみをつかんで、叱り

な野太刀を働いた老人だつた。 てき、家へ来い、家へ離れ。こんな設け者の職人さ、帰話狂ひをさ な設け者の職人さ、帰話狂ひをさ ななけるの職人さ、帰話狂ひをさ 老人は開いた口を暫くその儘、 さ云つた。

-

味でも吐きかけたいやうに がは、その時初めて日なひらいて をれまで擬つき接続してゐた性養 るその老人の鍵さ、物言ひ振りを をれまで擬つき接続してゐた性養 出した。 館に奉公してゐた節三郎ちやない「待て。——おねしは、六條のお 幸藤組合ではこの概念画家能器職 組合の計畫 組合の計畫

大政」に出演

右太の「東海の顔役」

子ろして、さも思々しげに、 出したこに突つ立ちながら、若い男女を一三尺す で陀の方へ引きずり

香組左の如し(素誠)老松、巴、東北、安宅(素誠)老松、巴、東北、安宅な人(仕舞)離龜、紅葉狩、大協人(仕舞)離龜、紅葉狩、大路人(仕舞)離龜、紅葉狩、大路人(仕舞)離。

る歌歌であるさ を、駐浦皇戦歌間金の一部に宛 を、駐浦皇戦歌間金の一部に宛 コード

梅若素諸組 大連梅若繰 整會では三日午前九時より社會館

機能な要揮すべく三十一目京都まのの姿容なドラマチックに扱ったもので、JO、太養では融社の最高

来る六、七曜夜本武弘能の下に協い、本の大、七曜夜本武弘能の下に協いて渡滿第一撃をあげて、後田市、機尾泥海男の一大は最被少なけ飛行機に さになってゐたが、夢撃君は滿洲路來連、大連において落ち合ふこ

夢聲、甫、泥海男 揃つて海路來連 夢聲は『三人旅』のために 大阪出演を解約

ない。日野の和子さま……十八公としてしたので、見違ふたも無理ちゃれて見違ふたも無理ちゃれては、これにお在すのは……」

滿洲映畵社 ユース發表

年のけたまり暫くは前を上げよ ドンディ 節三老人は、

(147)

四日曜りでお跳れすることになっておいます。 大きいて特別出鑑者(勝太郎、市において特別出鑑者(勝太郎、市において特別出鑑者(勝太郎、市のけられたが、大連もいよ) たので二月二日大連會館 が催され、 新興キネマ三大巨 演日對韓切

監上 管で 作権 に ・ 語物激感窓學春青作原線紅藤佐

督監平哲口山 作原正尊堂石 影撮男英田吉

オールトー

さ情人が妻阪さ何たまはれこ な朗明式型新だんこり縁を笑微と戟劍 篇笑哄笑爆大の妻阪劇活代時

釈飯 篇同時封切 ・演主みほな川江 ●四本立

! 立本四組番名行興念記別特超携提売ロプ太右・ナトエ 費連奇怪偵探代現作特超回壹第立創社畵映ナトエ

面のひ笑人怪る護 郎主演 間日三でま日四りよ日二日初 行興大續連しな替入回三夜豊 の場來御にでま半時一十演開



下階 th OKR



仕立は「ゆるやかに、しつくり」生地は高級、技術は優秀 SECTION OF 話(8)六六二七番

陸天井紙 電質なXX五五四〇 大連市伊勢町四〇 大連市伊勢町四〇

・大河内傳次郎主演・・大河内傳次郎主演・枕 銭にな 半迄の 舘

井上竪院・大連浪速取って目

1.20 6.00 2.47 7.94

·片岡千惠藏主演·

角町河三場広西市連大

本

門專.兒幼.兒乳 院醫井 三三一町園公西市連大 (衆文文甲電前門正園公央中) 番九五八四・二電



『東京一日登園通』在鉱板機配合の我が棕織への大駅野付な棚駅にし支那館局で右に 支那官民と大乗組であるから紡 では、これに配しては 大乗り三十一日外野監局で右に であるから紡

族

院長鳴尾直

済生医院

・七河河町

支那棉を勸説が

連鎖街の問屋大島屋 白米變動相場は 電三二二〇〇番

和洋食料品商外 大連市信濃町市場 電話(二一四二)が、一方

・ 南代表展五四次番 が 尾商店



金貳萬七千九百七拾八圓貳錢 金貳萬七千九百七拾八圓貳錢 合計金五萬八千五百五拾九圓五餘 拾六錢

(四)

九年度關東州貿易

人超一

億を突破す

理論とする我出には

は本會は一切の

不日を以つて権

特産物騰貴で輸出も

三二一种间间可户

一歩を踏み出すことになった。 して巡覧の評価機能により決定し た前大連大架響製廠が発土師照二 たが食者勘量に就任せもめ協会 低を協會者勘量に就任せもめ協会

0

作日、採日なご

0

日本に変脈してゐ

本が、東る十四日東天でも大保閣が成の無速が航大震響になりついある指標これが指導的立場になりついある指標これが指導的立場にある場所大保閣館の新料率的施後の終記に今後の複響内部の結果を加回に対してある。 裏日本四社の 本能へただけの事があるさ感心 本能へただけの事があるさ感心 で来る、この影響は盛存四千年 で来る、この影響は盛存四千年

寒日本殿路における島徐浄艦、 郷武氏その他の協定を行つてあるが 選覧その他の協定を行つてあるが を回日本海局壁を継続し新し ◇ : 忌々しい事は出々愕ら近所の 第になるやうだが、さいつて今 第のになるやうだが、さいつて今 第のではない事は出々愕ら近所の

同盟成る

職師たらしむるこさになった

日英通商日本側

打合せ、

改善委員會

三番神名を出せず

右側車舗を都無料送早数します右側車舗を都出します。一日・十五日銀行)日・十五日銀行)日・十五日銀行)日號

昇總會で重大

解散か否かを決

せん

忠草委員會の第一回會合は一日午 で幹続されたい留な 【東京特電一日襲】北嶽護渡脇区 の北郷交渉における

岡本一巳氏の

質問で議場緊張

名川氏、二枚舌を使ふと

法相を鋭く追窮

起草委員會 北鐵讓渡協定 日

を感激、緊張の中場で化し大物の に大り南大物は世って別域の如く 能能に挨拶したが、大粉が力強く 能大三十年の核殊的重要性に割及 して得意の魅力を数するや滿堂た

待遇職員令

大阪富田開雲堂

軍司令官兼駐滿大使新任披露莚 國の獨立形成は 旅大の經濟力、言論力の凝結

外國の賓客と輕く提手の大奮闘な為したる後食堂に入る外國の賓客と輕く提手の大奮闘な為したる後食堂に入り日滿兩國及び修交諸官兼駐滿大使新任の披露走を避った、定報記人役たる大將は西島關東軍登課官兼駐滿大使新任の披露走を避った、定報記人役たる大將は西島關東軍登課中、大戰場ヤマトホテル大食堂に旅大官民二百七名を招待して軍司令中、大戰場やマトホテル大食堂に旅大官民二百七名を招待して同夜六一日早朝大連の地を踏んだ南闕東軍司令官は分秒を置かつ、悩むき日程を進行して同夜六日早朝大連の地を踏んだ南闕東軍司令官は分秒を置かっ、総とき日程を進行して同夜六日早朝大連の地を踏んだ南殿東軍司令官は分秒を置かる

川强き南將軍の演述

が、 できてくと黙疑であった もあらせず八時より同家に開かれ乾杯に應び萬雷の推手を送った光一乃家に引揚げ殿もき撃蝎を解く間

って常談機能し終って同家に一在 在連各理事以下各部長を深野に取って常談機能を のって間家に取っています。

挨拶「速記」

ったのであります。それは物質力は實に大連市民に在力は實に大連市民に在かて 原動 かを

た機めたもの、デザート・コース と 実は特に行進曲、 圏舞曲、 展

《速記』 此の度南大將閣下に

な申上げる次第であります、閣 で御着任に相成り今夕は吾々旅 での光榮でありまして厚く御禮 たいたゞきましたここは誠に無 たの光榮でありまして厚く御禮

ジョニーウォーカー

黑赤札札

中東京に赴任とた 由東京に赴任とた

製品(鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、煖爐類

店

日記者協會代表會見席上 角軍司令官の希望

定スコッチウャスキ

運送·自動

山本軍縮代表

一日入京

對滿政策等

重要懇談

横濱正金銀行

支大店連

大連市 電話代表(2)三一六一番

壹億貳千四百貳拾五萬圓

共に有名なる



國民同盟提案の 援助を懇請を 9

の窮乏が打開出來るものか るが一千萬國で二千萬國位農村 るが一千萬國や二千萬國位農村

安達國同總裁

關稅引下

でする鍵として注目されてある でする鍵として注目されてある。 でする鍵では影響部とした、此の観音に繋ずる政府の答案如何は政府、政友館の關係を決定でしめ解散か否と重大なる發言する時期及び其、方法を一任した、使つて右三氏は臨時の上近く豫算總會で政府に要求すべく發言する時期及び其、前田米線、島田戦峰、東武の三氏を設にあげ豫算總會で政府に對し答

電東京一日登闽通 1 鈴木珠友會機 | 意向は機務會で相談の上返答すれてゐる | 一般は安塗機裁ご會見後語るれてゐる

『東京一日發國通』國民同盟では、れてある ・ 一年を設定に地方駅村、融工業技能な ・ ので、地方駅鉄鉄部のための法律。 ・ ので、地方駅鉄鉄部のための法律。 ・ 東京一日登 ・ 東京一日で 經濟會議の提言

ハル氏の希望

表面化は期待し得ず

安達氏·政民總裁訪問

は更に岡田首根に会見な明込んだ けふ首相と會見

ために寄夷しなけれ

軍警聯合の

警備會議

電話(代表共通番號(3)九一五三番 大連市沙河口臺山町

| 安日 | 行、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯 | 東語ニニ〇三番 | 東語ニニ〇三番 | 東語ニニ〇三番 | 東語ニニ〇三番 | 東西塔大街三丁目

を歌歌館に、 無いである、こんな といい かんのかではなかつた、此虚に気がのままするや、 単都高満洲関域所 監 いまするや、 単都高満洲関域所 監 います、 町ち根上の 理解酸酸酸であったのである、 今日まで 関り は で かんの かったかの 如きこの 指線線域、これ つたかの 如きこの 指線線域、これ これ からる トガ かん といい は いったか の かったか の かった かん は いった さん は いった かん は いった かん は いった いった は いった は

事業を甦して費ひたい、この事に対して投資では、安んじて

は企業資本家、事業家が勇敢に満

| 歌『鬱さ、日清經療「ブロック」| 實際の滿洲における企製こうとと | 壁うこと | けの関家能棒性を擦つて滿洲の資 | 態度を改める所があり、さうして | 洲に對しての投資熱さいふものもこれでは相成られ、形質あれだ | 能であると気がつきますや、弦に | さも膨く分つた結果が、酸べき溝

をしても、公然事業、党計事業、政 は民間の自由企業、これ等の属別 は民間の自由企業、これ等の属別 をハッキリン数しまして、民間さ をハッキリン数しまして、民間さ をルッキリン数しまして、民間さ

ましても、其の数は二百十七、

きへて見ましても、御存どのれた満洲國の貿易統計につい

聯政府の闘知せざ

對滿投資統制論議

問題に之な一瞥数して見まして上げる必要もありませれが、極

建築であるごか、或は道路)

入か明つて來てゐるさいふこさが

滿洲属に對こての日本の輸出を振

はしたがらこの日本投資が銀にしてがらこの「無限な加へることなり上が変することなり止められて透影することなり止められて透影することなり止め

質易の状態、是は詳しく

國際收支に好影響

蔵相の統制論は諒解し難し

議會における岸田正記氏質問

(III) PACING

日

趣画以前より明確に示されてゐる
一般画以前より明確に示されてゐる
を心を発売であるとのこさは滿州國
と外蒙さの行
は誤解も甚だもくハルハ地方がハ

いふソ聯の書物の附屬地圖にも更に一九二八年登行のバルガさ

蒙古草な陶場外に追出してへすればそれで満足し、ハルハ事件には である。

外蒙に勸告文手交

は誤解も基だしくハルハ地方がハてゐるものと報道してゐる、これてゐるものと報道してゐる、これでゐるものと報道してゐる、これ

更に不當の侵犯を爲さら

要生は日滿無間の遥迫とた懐勢な 英國其他諸外國の新聞は同事件の 東國其他諸外國の新聞は同事件の

理由に基くものなるにも描らす、 をハイラルに集中も日蘇間に戦霊 をとが満洲國々魔恢復の正常なる では、更にボイル湖事件の では、更にボイル湖事件の では、のなるにも描らず、

るのみならず却つて逆宣傳を含

一、満洲関軍は本交渉中戦闘行動に 聴ぜざる 時は 已むな得す武力を行使するもその責は全く貴軍側にあり 東德二年一月三十一日東總二年一月三十一日

二漁場占領

満洲と外蒙の境界

場かは倒し附近一帯に外蒙兵の総 をは倒し附近一帯に外蒙兵の総 に変りチャーリズ河口に在る二流 に変りチャーリズ河口に在る二流 に変りチャーリズ河口に在る二流

107起1

時常 部部

69 元

各國の地圖が證明

道の光が満ちてゐる 我代表大灘へ 越境事件交涉

裏の世界商業地圖にもハルハ河 更にそれ以外の外國製地圖に於

蒙さの境さして記載してゐる

配った、承徳本部隊より岩快参謀 が出席することとなり今朝十時飛 が出席することとなり今朝十時飛 官松井中佐は職に承徳郷由野地へておいて行はれる越級事件に闘す

我陸軍側の意向

尚書府大臣 袁氏任命發令

時級職所會議の許勝を經て二日附氏の尚書所大臣敦任の代は一日臨

は坂本

服心氣 甲二・七〇二〇 7キ町日活舘。ナ

主髪に皆養を與へ艶やかな色澤を加へる 毛髮營養料 IJ HOWTH OF HAIR りあに合組費消及店廳・店品無化物間小・店貨館名著の所る到

關東局 特別會計 可豫算 千四百餘萬圓

るのださい

(版內市)(二)

外蒙軍のポイル湖附近越

外蒙軍驅逐と 外務省の訓令

說

年度間東局特別會計樂算家要項左目下議會に於いて審議中の昭和十一の如くてある 歲出一

滿蘇國境防備制限

に同意へ

難

p

フ氏の言明

第二款 臨時利得稅

到10、100

今

五、职富金收入二、惠富金收入二、建一、通信收入 四、10四、大00

二、授 紫 科 二、縣和及沒收金二、縣和及沒收金 新規事業の概要

に関する終費 一七歳六千六百九十二圏 一七歳六千六百九十二圏 の設置に伴ひ姿する終費の

部第六数に増

は、生物では、この程力年度沙算が電々會社ではこの程力年度沙算が

が大北ルヤ味珍明 扶柔川館北平料理

鐵道建設局人專

東京

(単位十段) 五月 表书 5010 六月 表书 5010 七月 表书 5010

一大月 三次 三次 一大月 三次 三次 八月 三次 三次 陽 卸小賣共御注文をお待ち

京都帝国大多教授医李 新治療剤ツシ 辻 寛沿先生創製

御菓子の御用命は、 電(2)への六七

元 地番一門河麓市地大

醇良

績々入荷しました

裁斷師

赤津洋服店

秀

雄

大連盛進店 大連盛進店 第五宗

生徒募集

大連西廣場映樂館様(創立大正十二年) 一英和タイピスト學院 要郵券二錢」電話(公)四三〇八

世界各國酒類 宅の店特製御菓子 月さ 公山通 Ξ 食料品 + 錢錢錢 店

馬務長會議々題

般鈍調

本各地名產

Joy of the Taste

死體六

個を繞り

所管の轉嫁争ひ

安東附屬地ご滿洲側ごの間に

逐に死體遺棄騒ぎ

日

何よりも衞生第

見不潔

もつてゐる が今年はそれに則つて規則を設置年前から使用制限については

大部分の鴨江水が不潔である事でいる~〈反對意見もある様だが人ろ~〈反對意見もある様だが人」でいる「心野意見もある様だが人」

營口舊市街

ク

の、無謀、を指摘

探取漸く盛ならんごする時安東【安東】鴨江結氷によつて天然氷

げて無謀反省を迫つて居る模様で

である場合市民の資籍増加である場合市民の資籍増加できる。無理さるかけまり天然水を冷凍用された人造氷に入替を行はるのか又其の繁雑を處理しるのか又其の繁雑を處理しるのか又其の繁雑を處理しるのか又其の繁雑を處理しるのか又其の繁雑を處理しるのかの人生を固く禁めかる魚菜の入安を固く禁めかる魚菜の入安を固く禁むしている。

奉中、高女共に

、 従來使用し來たものを時代の ・ な來使用し來たものを時代の ・ な來使用し來たものを時代の

いては大饗左の如き反野理曲を暴斯る警察の處置について業者に於

いても氣道はれて居る

當局

本年も試験地獄 百名乃至百五十名師ひ落さる

用禁止方積極的努力をこな
朝鮮側及び湍洲國側を通じ
故附屬地の猫狼大の範閣に

気しつり

訓練とは、 キーフニ年十一ケ月 グンド、ヘッセシ ゲンド、ヘッセシ ボーフニ年十一ケ月 (三級) 定さしては凡ををかれて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、「一般を表れて、」という。 を月 (二級犬) ケ月 (二級犬) あぐ 四、不受胎の場合の付直心に關心 一、強託犬に對心では會員の希望 により證明證を養行する 一、強託犬の取扱 一、強託犬に對心では年齢満六ケ 月以上滿三歳以下さす 月以上滿三歳以下さす 成績表を養行する 成績表を養行する

一、種付希望者は牝犬嚢情後三日 以内に協會へ申込む事 二、種付希望犬は所長審査の結果 適當さ認めたるものに限り行ふ 三、種付希望は種牡犬の等差によ り五十個以内さら施行の際納金 す。

遼河渡渉增線

【鐵筒】舊年末警放嚴重なる折柄 拳銃で脅迫

定である 抗衡近く管業部に設立陳情す 高粱を支給 鐵路總局から

る際

乗りかけたことは喜ばらい。 乗りかけたことは喜ばらい。 乗りかけたことは喜ばらい。 | 「機能器、減墜窓曲モスクワ出演 招を福吉L滅を厄凶

0

中年生れの人は不動明王 戌、亥年生れの人は阿彌陀如來 中年生れの人は文珠菩薩 辰、已年生れの人は普 溪 菩 藤 一年生れの人は文珠菩薩 辰、已年生れの人は普 溪 菩 藤 一年生れの人は不動明王 戌、亥年生れの人は曹 溪 菩 藤

日来三斗入一、以が十三國五十錢 日来三斗入一、以が十三國五十錢 で非識の「郷」の勝つ。 日本五十錢さいふあんばい 男

いさいふので大衆から不許。

0

か ら鞍 **電開始** 私山 工業連繫成る

撫順

室中であるが な事に市政 は各職に市政 であるが 駅城を一等 に貫地圏のため去年の上半期に は用な壁さしたソウエート石油は は用な壁さしたソウエート石油は ま後に壁の吹響に努力なしたが北 である。

古林省製石駅などでは雉がさて

愈よ送雪 鞍撫の下

「東京省業協験市域村が模範村された。 本天省業協験市域村が模範村された。 本天省業協験市域村が模範村された。

今年度から島家の歌業さして養 ・ 本天省管楽器の計畫。 さつばり変れなくなった。

中島侍從武官

(可認物經到和三等)

文東當業者反

用制

對朝鮮關係、

巾民の負擔をあげ

第二て記井養、總領事館で小憩後 武官は來る六日正午敦化より飛行 問の大御心より御差遺の中島中後 『延吉』今回在滿洲國關東軍御慰 六日延吉へ への華々しいスタートを切つた
、「常日は撫服養電所内においてこの記録的送電を久保院職長がスイツチを入れ穀撫工業連繋た、「常日は撫服養電所内においてこの記録的送電を久保院職長がスイツチを入れ穀撫工業連繋た、 常日は撫服養電所内においてこの記録的送電は撫服院職で昨年来一千萬圓を投じて、「農順」穀撫間を繋ぐ撫順養電所よりの昭和繋鑼所送電は撫服院職で昨年来一千萬圓を投じて

營口粮穀の精白 高粱に好成績を

「「というな」ない。 「はいった。」というない。 「はいった。」といった。 「はいった。」というない。 「はいった。 「は

氏であるが本訓練所 ▲種付希望大の取扱 たの如きものである

日から第二高女院駅校に拠定し新 を使用すること」なつてゐる で、一次では財験す現在の教研分数場 で、一次では財験す現在の教研分数場 で、一次では財験す現在の教研分数場 で、こと」なってゐる

第のなが外に満人の注目をあき目 を消人職人に助し賞賞も若干安き る満人職人に助し賞賞も若干安き

石地に小匪賊蠢動 年關漸く逼迫 安東附近の警戒嚴重

力及ばなければまだ力がそこまたり來るものに對しては出來るが一見しても判る事だ、明維や満洲街の様な近い所から朝鮮や満洲街の様な近い所から

警察當局の見解

で警務機関がく多性を極めついく前さなり各地に匪害類々の有様と

さなり連日市中は脱液されて居る 徐されてゐる 学らせ管局の緊張を要請する影響 に真誠する處大なるべく非常に頻 に真誠する處大なるべく非常に頻 吉林市場の設立

2101日 授 徳野子三世

人型と豆 タ

施了べく且下計畫中で多分三月寅一天香鬱海殿の指示により樹脈を覧

緊境に紅軍六百移一月二十日午後六 学開山紅軍合流で時臨江濠江南 高さが、いよく 舊正までに二、 に際し端盗、小盗の出選多數なる に際し端盗、小盗の出選多數なる 營口の警戒

氣運好轉す 商工會の具體案成る

北道立延吉醫院醫官杉生廉公 杉生 廉 平氏 【延吉】 に等痛頭、熱解、胃感 簗新等高きな用作副

接替東京二九八二三

の態で騙客の吸引に努めてゐる、 一年中の搔き入れ時は今ぞさ大童 の態で騙客の吸引に努めてゐる、 舊年關風景 (番天) 豆みクの 出現に依り智殿を をした奉天大戦を 差額二割で

奉タク謝恩奉仕も自發的廢止

て協定

本材工場に和軍匪二百餘の來露本材工場に和軍匪二百餘の來露本材工場に和軍匪二百餘の來露

三日を除すばかりさなったので更 ができると自動を組織して不眠不休の活 動を行うの一般を組織して不眠不休の活 あるが各自も自輸心を以て萬事注 のるが各自も自輸心を以て萬事注

混亂時代漸く治まる

も小匪盗賊の出渡はる動して居る外安東市時

組强盗捕る

て萬金を期してゐる

は過数排棄。とた 満洲國管吏の濱 をは過数排棄。とた 満洲國管吏の濱 地に佐り急煙直下電理の乗車に械 おったが最近融工館の乗車に械 出に佐り急煙直下電理の乗車に械 出に佐り急煙直下電理の乗車に械 もき設立の前途に一樓の光明を見て があったが最近融工館の乗車に械 は過数排棄。とた 満洲國管吏の濱 出に佐り急煙直下電理の乗車に械 した。

話の

同じく警戒を既にし警戒線を張つ意されたいき、又滿洲國警察署も

中四萬五千元を現金で発誓三萬 一一年の取扱見積りは四 である である

名 日

被害者宮は遂に死亡

が能力する国民性さて不認動的な ・重人する国民性さて不認動的な ・重人する国民性さて不認動的な ・重人する国民性さて不認動的な ・重人する国民性さて不認動的な ・である。 ・である。 ・では、 大型野豆タクの料金差額 を タク、他の大型 の 競手 双方 さらこれを課さら野 に大戦タクシー 戦の問題であった 繁恵タクの差徴を二割さする協定 の自豪等廃止により一時起まれた 紫を歩ぶら解決を恣意した所 混解時代も離く治まり解決の一途 な近る事さなつた

日保安主任は三十一日午前十一時 のではないかご見られてゐたが徐 用犬庭館縦騒跳縦のではないかご見られてゐたが徐 用犬庭館縦騒跳縦の上間を 一月一日か て豆タク料金にて走る等一時はタ 軍用犬協會開所

練種付も行ふ

▲下田文吉氏(川崎車輛會社專務) 三十一日來率同日經順往復 ◆秋山正八氏(日本單輛製造會社 取締役副社長)同上

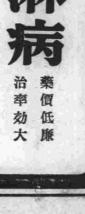
【族順】二月一日から開所した軍 順訓練所支部へ到着し 預託訓

整へ収ばならぬさ二三日前から急撃 た ゆらして客を呼びこともでは、 露店職人は

趣味の古黴ご

◆…十二月三十一日に御家 旅御來安、慰常六年のお戲さ 十萬個経歴で今後人口の増加に伴 配人)同上配人)同上

林 病 藥價低廉



BRAONGIN
KENGOL
NTIGONORRH MITTEL

V#2x557 ーコンケ TTO SEIVAKU GOMEIKAISHA 社會名合果製東日 京 新投資(者及品) 一円九〇二五五八人的十七日を三円个総 人の工人人的十七日を三円个総 人の工人人的十七日ま)十 円円

日東製藥合名會社 無粹東京三一九四三番

居住の者で

署側さしても手数上、人道のが其後通報してもなかし

報告に接した警察職側では直ち 通報によつて引取りに來て居たも 内に死體を置いて去つたさいふ 引鞭き昨年十二月頃まで日本賦の 消防隊側は實力を以て警察職管・ 取を行つて居た、滿洲國成立後も 職巡警は極力阻止につさめたが 財を行つて居た、滿洲國成立後も 通報によつて引取りに來て居たも

医性の者は送り届

というでは、根本的な解決という。 を見て居なかつたころに今度死しては、根本的な解決といる。 を見て居なかつたころに今度死して自己に引渡したさいふ表で見て居なかったころに今度死して自己に引渡したさいふ表では、大きないので常勝ばてはいる。 を関すに来ないので常勝ばてはいる。 を関する。 をしる。 を 死體遺棄は遺憾 人が中國人が判らない 持つて來れば受取る 滿洲側警察廳の言分 周では虚理しない、 従来は持つ 関では虚理しない、 従来は持つ 関では虚理しない、 従来は持つ

停止するから 從來の慣習を

る真心人に根金 の被害者に首覧 を対し三十

を を を は に 神送し に 神送し に 神送し

◆…無戦竹刀を百頭づゝ

取内で、

たさいふ鐵江山中腹の大きな

附屬地側言分

なかさ懸ふさ、やつさ一式で かり伸びた #生れて始めて置 かり伸びた #生れて始めて置 ☆…続しいさいつては「ま は、相手もなら、マターした。 の り、相手もなら、マれんやろ でもて馬。 をして馬。 をして馬。

た最も汚い部屋を使ってゐる での繁粉を懸ぎまて能の生え での繁粉を懸ぶくらぬが での繁粉を懸ぶくらぬが でのいって、こん での繁粉を懸いべージを続い

らない、野津、不平なご計さ

るで「真で信じたこさ、手を

で自分を苦り、自分を練へて おたり、銀鞭動いで刀を扱っ

味の古臭い部屋で、居合は

関祭には一般のこ家

庭でも、この権の部分を記ふ越國人務を除つて解武天皇をお祀りすることにな

二月十一日の紀元配を期して公園の年中行事さして野行される

建園

わけて、めつたに腐敗卵などはな

建國祭近づく

てゐますが東京の建國祭本部では、

更にこの行事を一般に普

及すべくは下その準備中ださのこさで

受りる日本

目方で殴り

月に入ってから

夏目入り大卵なら二百四十個。

計系の實習)

(寫真は「梅の節句」に飾りつけられる建國人形です)

デビュウする

大連女子専修學校の家庭科

智を行ふさうです。各科権任の議論科さも他に基準、事進、前秦、別見保育の管

學

各科擔任講師決定

祭

年



保ちが半分になってしまひ

しなければいけませ

冬帽子手入れ な

る際、練い機で整くほん

~帽子からほこりが浮

野に通つて治してお

息は、日の幕

の我の中に引込む。 なにはのこく 出歩

便秘 しないやうに頼なったいのは、鬼歌が

冬の森林生活は

材木の山出し・人参掘・野獸

研衆生活から起る めて學校へ上るお子達 ^

強が嫌ひださいふお子さんの中に一 で乗へますから、逆に、どうも勉」

地物を一蹴して

内地卵全盛

同時に炸器するもの、**運搬**はわが そので、滿な引いた弾け号の箭の 一端かち素を避つて緩鈍に紹び付 があるで、薬を引いた弾け号の箭の

とて難を踏分けくした関が入った形遊けるの社を取りにその社を変したの社を変した。 上づ戦後を以て社の

お値段もずつと下りました

思ひがけぬ病禍 親達よ! よく觀察せよ

家庭 生活から製物生活に 、 ・ 見楽に、見楽は一種の世齢 生活、社交生活に入るわけで、戦 生活、社交生活に入るわけで、戦 生活、社交生活に入るわけで、戦 を なる道理ですから、製物、家庭に くなる道理ですから、製物、家庭に う。それらの注意について、大連醫院に飯屋博士の御意見をたづ の何處かに故障のある人は、入學前に治しておく必要がありませ 一隻するため、注意しないと思はの病無にかとります。また身體 初めて學校へ上るお子さんたちは、いままでではガラリで生活が

つて格別珍重される理由もなくなれ、後つて昔のやうに、変明さい、 寒明さい

一覧のやうに、変卵さい

突き刺されば間違ひなく戦れるや

からて紹風な問網せ

取揃へてあります 取揃へてあります

あのかが

100

を担れ合せて、

を選ば合せた影響を塗つて、戦に一種)さ地壁(つちはんめうの一種)

常にかけて散在する。 島が

父兄 さ連絡を保っていた 時は、完治まで休季させるここが 時は、完治まで休季させるここが なここださ思はれます。百日暖は なここださ思はれます。百日暖は を治まで一ケ月半、ハシカは三週 の歌簡生の記号からいつて、大切

ものはなかく~行き渡りません。 先生がたも、京歌の健康に就て、 へシカ、ザフテリヤ、健和熱、百てす。言され場い疾患さしては、いのですから、特に御注意が肥要 見撃でもするのと一般である です、これは関東州農事協會でも るのです、何れも前色レクホン種 るのです、何れも前色レクホン種 さしてるます。際に歴記は内地郷 人工 藍斑を行びますからさんがたへ好き影響を悲慨しよう ころしいてせう。近ごろは こりからの受職シーズンに、お子 ごほりの、普通のお根據を申して よろしいてせう。近ごろは まろしいてせう。近ごろは まろしいてせう。近ごろは ーピスしてゐるやうですが、こ「場頭べ」

製地所地事リユサー・ロッ パーニーコークのフルトン郡 ニ、ロ が点年の經驗から時報した が高」さんだから、その人 が高」さんだから、その人 ・対事、毎年二千代の歴 夫婦圓滿法典 /夫は何時までも子供/です

たり贈物のやりつこ

さ舞ってゐる。それな人道に難しないが、多くの場合は、2000年とれて変叉する場合もないでは

常に妻に内輪を知

ので、その通路は

首卷をするに

日巻が七継続さ

羽根蒲團の御用は

毛皮なり満洲

キット御氣に召します

務 は 瀬 園 は 標 か さ 裕 に 服 し て

自巻が属から出 自卷をつかんで

で共働せよ(例へばリン がイク大佐さアン夫人の 飛行病、ラヂウムのキュ 飛行病、ラヂウムのキュ

長く服り廻し、それに服蚕兒(チ木に取戯まれた林間の空地に蠅を

商島田調和の

芳子

ふ殲滅がある。活素は草叢や雑

銀狐また見返さ

栄を仕掛けたもので、多く庭のアン・タオ、ルンさいふ一種の

なこさはサッサさ こさを忘れぬやうにせよ
ても子供なんだ」さいふ きるやうに絶えず努力夫婦真の同伴者さして

ーチンは主さして肉用さして使用れなくなりました。レグホンの方が、膨胀勢も好いので、地元のコが、膨胀のものは見ら 顧問。

一日醉仰山に今

各地から狐あつ

首巻が顔まで

愛愛華洋行

自巻いて咳ま

氣分が勝れず があらうも知れのが、紫外にさうで好くも獲れるものださ思ふ人でで好くも獲れるものださ思ふ人 **党務には撤弱兒(ニエン・テイ** が慣ひである。前に述べた経業、

手がふるへる

相當の成績を駆け

首卷へ組り切っ 首卷を真深かに

新京日本機
新京日本機

接替奉天六一三番電話員三一三一番

のデバーム 満満家洋行本信息を注版 満満家洋行本信

モジーして観色音楽くなり物を部が重苦しく特に聴起きる時など 人で話せば繋がふるへて仕機があ てで、常に銀分が勝れでグラー です、常に銀分が勝れでグラー は時々ニキビ様の吹き出物が出いふ無持にもなれません。顔面に

継転の有触は前後機敢をしない てせうか、現在の騒遇では容者にりません、極新性の頻繁ではない もあつたらお敷へ下さい。 は成るべく運動して、 熟睡することです 適度の運動と夜は 株符は、これに基いたものださ 次に機綱相對して職自 ・この態態を必要さらない。 度明 竹三級を意味する。本 ・この態態を必要さらない。 度明 竹三級を意味する。本 ・ である。本来様件の観然は電野な である。本来様件の観然は電野な である。本来様件の観彩は電野な である。本来様件の観彩は電野な を事を、この様形から である。本来様件の観彩は電野な を事を、この様形から である。本来様件の観彩は電野な を事を、この様形から である。本来様件の観彩は電野な を事を、この様形から である。本来様件の観彩は電野な を事を、この様形から である。本来様件の観音に関の のって、二様の和紙に四 のめでたい詩句を書い のあでない。

個人である。

投資を描いて平 ぬが、桃符さ

TAVP 伊藤長兵

更にその世派を説明するために度 此の系統のものであらう。要する 此の系統のものであらう。要する 地の語などは私の懸骸な搬分で 地の語などは私の懸骸な搬分で 地の語などは私をする下略と」 参解に如何にせんさする下略と」

阪髙

津表門

筋

効能で賣れる

九二七南電・三七九阪替振

緊臓・血壓及婦 人内科 肺尖・肋膜及慢性諸病

電話ニーナント四番

科

医学博士

监台 創榮

X 線 完 備

入院隨時

肺門淋巴腺炎及漿高不良呼吸器及消化器慢性病

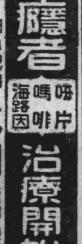
支那に於ける

博多屋衣服店 磐城 門八九 (西通節)

札と一新しくて柄のよい値の安い事はキ冬の衣裳と貴金屬なら安心して買へる正 大口特別勉强貸出 簡級可入九(西通筋) 簡級可入九(西通筋) 貸出及保管確實 皆

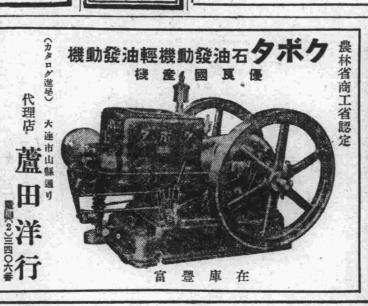
トや氣に召すと信じて居ります











老四大五七



カメラの百貨店

浪速道六 電三五四五











要業のかへり 産の一つに首





MERCER/260 事尚·温雅·壯重·優美•

電2.6450

木村洋行本店?

午前の部

(詳細說明書)

商店出張所

六十石)

大・三〇(新京)ラデオ機様(・三〇(東京)ラデオ機様(・三〇(東京)ラデオ機様(・三〇(大連)中等満層講座 ・三〇(大連)中等満層講座

-[5]

T一の當ては最善の手順で

京)落語「甲桁い」

棋大

院連

十一段連基戰 東軍五段都谷森逸堂(2) 三段隣島

久義(4)

共 七 大

一途あるの

11 11

東京隅田公園に日本

。 選手村のコッテイデ



東洋體協に就 て

昨年の 五月マニラ に供って昨冬十二月十四日東京に を我が滿洲國を加へた三國の代表。 はもつご早く開かるべく 第一回總會は、その後加盟を見た一於て開催された、賞の所作

【面局の迄金三六は圖】

国東野君は序盤に於いて一、二作 つばれ精識の質値があって相がある原 土居八段 さ云っても見事な出来をさはいへ、橋爪氏の裏

□四 七 馬 迄合計百十三手に

ので、かくの如き草的の達成は鯛の水き持額によつてのみ可能な

る養展を明かに物語って居る。滿

今日のプログ

ラデオ機欒

基礎獨語講座

次の時間(大連:同 ・ 大連:同 ・ 大連:同 ・ 大連:同 (JOOKC)

第年 | 民政部衛生 | 民政部権 | 民

(MATONY) (網路) 新京百キ

三〇迄 (新京百キ 全國ニュース、

一〇迄(大連さ同

一ス、公示事項へ満民新聞、関屋五十二

難青年指切棋戰[其九]

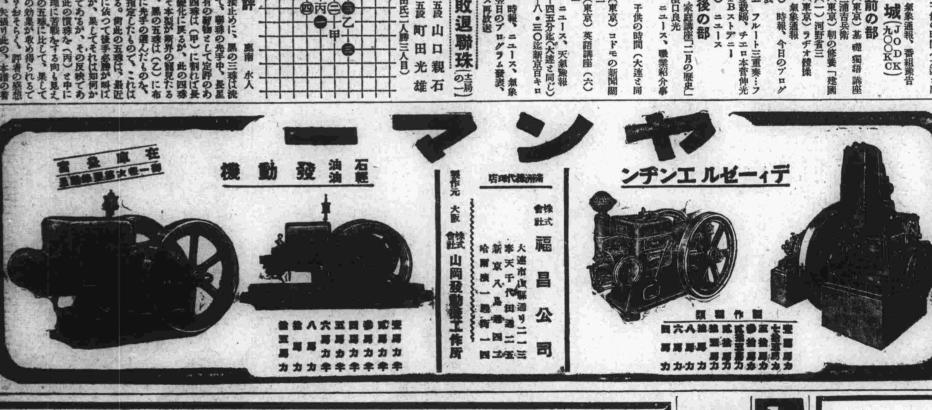
敏太

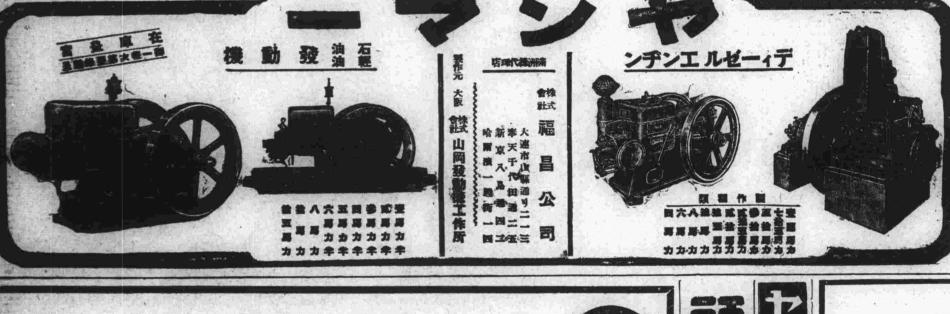
の時間(大連で同 外科

泌尿器科

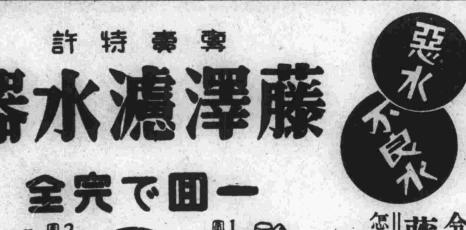
X 整形外科







許 特 澤





就成清澄完全能適飲用的飲料水也 怎樣溷濁的不良水亦只一**囘** 藤澤式濾水器之偉力 令人驚嘆的

頭 偏一般ペチア と世帯道具は 牧川洋行







谷農學博士指導

EBIOS

宛て御申越次第送呈す。
を取ります。
を取ります。
を取ります。
を取ります。
を取ります。
を取ります。
を取ります。
を取ります。
を取ります。

築養にも、治療補助にもなります。 繁に併用すれば薬物の刺戟を和らげて効果を助長し 禁に併用すれば薬物の刺戟を和らげて効果を助長し 禁をにはないばかりか、却つて胃腸を丈夫にします。醫 はないばかりか、却つて胃腸を丈夫にします。醫 で、衰弱した病人に與へても副作用を がある。

日

お腹を良く減らす

腸のやうな手段に依らずに通じをつけ氣分を爽やかにしますを活變にしますから食物残滓を腸内に停滯させず、下痢や濃栗つて通じが滯りがちです、麥酒酵母エピオス錠は腸の蠕動、運動が不足する人や、病床に楔起きする人は、いつもお腹が

病気を癒すには、先づ

胃腸を大夫に 强力ヴィタミンB劑エビオス錠が盛んに賞用されます。 腸を守るべきでそれには、どの病人にも安心して與へ得る くなり、治癒は遅れます。病弱の人は先づ何を措いても胃 胃腸が弱いと何を與へても身につかず、衰弱は一層甚だし

水薬だ!散薬だ!

胃の働きを良くす

普通食を榮養化す

满

新い人にはどんな 散巻鶫よりもヴィタミンAとBが肝要ですが、これは毎日食べる普通の食物を栄養化させるには是非必要な補助劑で、病弱の人にはいつも不足し勝ちの成分です。 変酒酵母エピオス錠は ヴィタミンBの濃厚な塊でで毎食液に 調子が良くなり、再び喜んで食べ始めるのはこのためです。ないやうなとき、毎「食後にエピオス錠」を原ませると、胃の充らされるため、胃無が無力になり、何を見せても食べられるが"ダミンBの豐富な供給源です。 毎日々々いろんな薬で変酒酵母は單なる消化劑ではありません、胃の活力を支配す

> 器
> 核 療生 医衛 料

性病 整形 外科

八七五八・二電・話橋盤常連大

眼

年古りにし 宅の店

大連市信濃町市場正門前 科 醫院

東京市日本積區本町

科·婦人科

科

院醫場馬 大連市結械字二四大連運動場前 電 三·三三五三街 たむの言
市連大 七六二三・二電 電2・1819番 安富敏明 番三五六五·二電目T一町速浪市連大 タッチ暖かく びろうでの感 お肌荒さず バラの香高く H かをる肌! お唇のアレに お顔の美化に お顔そり後に 清白の美肌のために ムを御愛用下さい



京

平尾贊平商店

要左の如くてある
「おける南軍司令官の談論は、た見て我が國防における南軍司令官の談論は、た見て我が國防のため、お見て我が國防のため、おり、は、大日本國防婦人会

南軍司令官激勵す

身動きしならな

きのふ盛大に發會

非常時・日本婦人の固き覺悟を白襷に輝かせ、八千有餘 る一日午後三時より大連埠頭待合所にないて會員四千 萬雷の拍手裡に堂

東公園町に誇る 五層ビルの壯觀

に整理 水上署員の活躍

雷初作品展

初日大脈はひ

お客様三萬羽

大 『奉天曜話』ロンドンにある英國等同社工場に対してのほご北南の維発では、の三萬物の維を資車七編に発では、の三萬物の維を資車七編に表では、の三萬物の維を資車七編に表が、三萬かを注文して來たので同工場を積込んで大連經典英京に送ることを積込んで大連經典英京に送ることを積込んで大連經典英京に送ることを積込んで大連經典英京に送ることを積込んで大連經典英京に送ることを積込んで大連經典を開かる。



等 清 (手切品商) 店商村西 店高村西 第二十四(2) 潭 (2) 潭

奉天目拔に

高まったた

宣傳賣出し中 東海美人罐詰 無花果罐詰 駒の子鹽辛

カスシャー (但・送料共) 東石 (但・送料共) 東石 (個・送料共) 東石

三五 数の子わさび潰 生糖(俵入) 三五 三五五

角軍司令官臨場の下

空前の雑沓を

八氣沸く

満鐵別館愈よ増

連続が初根で

洋湾

満洲土産

慶大氷上ホッケ

日韓国・歴際義塾大學・連織三ケ年制研の

手躍る

安東 食堂車支配人か

墮胎·嬰兒死

體の遺棄事件から

もので、食堂単在任中はTOー此の人社務に黙しては動勉その

を衝く

らまナト祭のグミスター地域グ

三年連續制覇の業成つ

この意氣この元氣

中 中 本屋洋服店業三十周年 東 計 金八、九五六圓二四錢 前日累計 金八、四五四圓〇三錢 前日累計 金八、九五六圓二四錢

うづら 豆ら豆福

サヨナラ 得意のアメリカ流で レン嬢最後の出演 今夜九時より 大連をする



保存期間・一の雑詰工場・ 罐詰界の覇王現はる 十ヶ年間 日

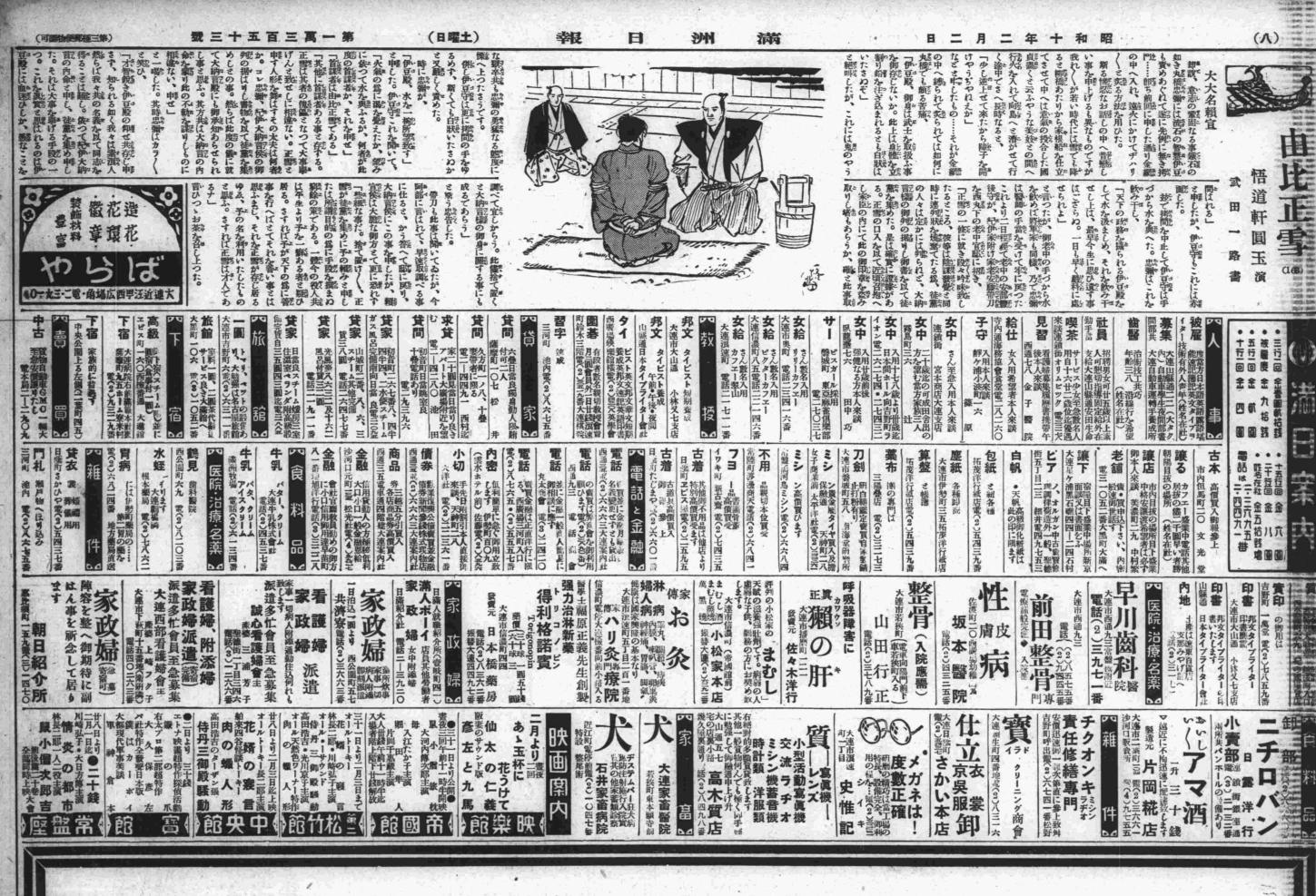
明ったのみで課さればいった。 を訪れなかった、人妻兄の死性が遺棄されてぬた事 日に至り佐志馨(他あり、これな有の堕胎事似さ結び 所患者に就いて、び合せ、犯人は佐志馨師に診察を があり、これな有の堕胎事似さ結び で合せ、犯人は佐志馨師に診察を があれたがった。 大妻兄の死性が遺棄されてぬた事 で合せ、犯人は佐志馨師に診察を で合せ、犯人は佐志馨師に診察を で合せ、犯人は佐志馨師に診察を

(奢を極める惡産)

長庫照川邊郡山本 大庫原川邊郡 (北島) 東京 (北島)

東集人員 日本人 約二五名 東集人員 日本人 約二五名 三月十四、十五日 三月十四、十五日 三月五日 三月五日

看護婦生徒募集



發賣をさせて頂きます

どうぞよろしく。

では愈々本日只今から

内地酒を凌ぐ満洲千福

V おか

頂くこどになりました。

來滿洲では

ございますが、これは、 つて必ず一掃したい 3 いふ無茶な不文律があつたやうで 内地酒はよいが値が高い 品がよくて値の わが千福によ

その色、その香り ろりどする醉ひ心地、 得心を頂きたう存じます 是非廣く皆さま 一掬の御試飲を賜り その味 なー るほごと御 さてはほ

絶對防腐劑を含まず

滿洲千福釀造株式會社 天若 松町

を博し、いざこれからどいふ時期に早昨年の千福はお蔭さまで豫想外の人氣 ございます。 安い酒を……これが私共のモットー や品切れの……各位へどんだ御迷惑を 新春の第一 期し、材料は内地米の一粒撰りを用で今年こそは工場の增築設備の完全 こ、に自信ある千福を提供させてし、材料は内地米の一粒撰りを用 けいたしました。 地酒は安い よい酒 信に のお が飲めぬ 知らせ

印刷般

朝远日 鲜海本 郵郵郵船

二月

支那の反省を促

共に約廿分間會談、十一時三十一接室にて八田副總裁、各理事も

倆支提携

日記者協會代表會見席

漁業保障區域を

満洲國新に設定

魚族の濫獲を防止

に決定し、二十七日の國務院館職 ちこさになった

かす。 跳ぶも 跳ぶを

矢野少將巡視

下手の若へ付むに似たり、跳扇 下手の若へ付むに似たり、跳扇

南軍司令官の

日の南軍司令官

(上)大連神社參拜(下左)忠靈塔參拜(下右)滿鐵

友主流幹部强硬

解散、黨分裂も辭せず

總務會で根本的態度を決定

金、災害地復舊費不是額支出のではないが、地方財政調整

政友自重派

拱手傍觀

南關東軍司令官

七日頃と觀測され妥協か正面衝突かて入數日間の動きは分称會において真に豫範内容を批判してその問題が際に登力を載すべく、本間に日を遂うて感情的に滅化し抜き差しならぬ場面に球率する恐れがあるが、碳灰倉の二葉備金を三千萬圓內外増加するさいふ切札を持ち出しても承服するか疑問視される。

響く変んで歌交響を安協せんがための一切の畫策を排撃せんとする空氣が濃厚である、電は過膨來種々の形をさつて現れたが、際内に有力な反黙論があつて追加鐵葉提出の極難なるは然論やや電像窓際ので、このま、維移すれば正確観察して聴愈燃散をみるであらうさの危惧を握かれてゐる、餌ち山噪農棚等を改奏ので、このま、維移すれば正確観察して聴愈燃散をみるであらうさの危惧を握かれてゐる、餌ち山噪農棚等を改奏ので、このま、維移すれば正確観察して聴愈燃散をみるであらうさの危惧を握かれてゐる、餌ち山噪農棚等を改奏ので、このま、維後すれば正確観察してまく停頓してれば代るべき具體的方途も發見される、標電動議を繰る政府政党會は野峰したま、解決の階光見えず像第電影照間の切避につれて解決が決裂かのドタン場響動議を繰る政府政党會は野峰したま、解決の階光見えず像第電影照問の切避につれて解決が決裂かのドタン場響の

めの一切の書策を排撃せんとす際内に有力な反黙論があつて追加議算技出の味

る反際密氣ななの趣しついあり、限りに歌がは農村総楽の動き切の書策を排撃せんとする空氣が濃厚である

合ひなつどけてゐる既態にある、

國境防備制

同意

E

、氏の言明

の途脱げて、耐着根野立して聴み本条太郎、前田米蔵氏の姿ぬ工作に捕らす佐然打除



日養属通」一日の衆議院

際經濟會議

ジョニーウォーカー
赤札

國務長官提言

第五兩部移轉

端洲報社ビルの四階に移轉せ

契約高多少上不拘御重話次第係員参上御相談申上ます

三井物産株式會社大連大連大連大連大連大連大連大連大連大店

〈災·滅上·運送·自動車

保

險

野中氏更に銀行の地方預金還元に ・ (民政)より影考資料の要求あつ ・ 文那側
・ 工藤織男氏 ▼ 関東軍
・ 大路線

平佐、岩仲中佐平佐、岩仲中佐、岩仲中佐、岩仲中佐、

※管域に對する關東軍側及び支那

大攤會議

日支代表

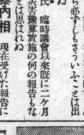
日滿防疫聯合

名實共に有名なる

NO.2

異正スコッチウェスキ

、險惡化す



七日頃危機に直面

消化力があるさ思ふ ル風務長官は三十

横濱正金銀行大連

大連市流過 電話代表(2)三一六一番

振替貯金番號大連二二〇〇番

立金

壹億貳千四百貳拾五萬圓

壹億 圓(全額拂込濟)



尚書府大臣

袁氏任命發令

製品「鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、煖爐類

本店 電話/代表共通番號(3)九一五三番 店 大連市沙河口臺山町 大倉三十一日の倉職 日發國通 旨言明した(寫真はモロトフ氏)

きのふ大連各方面訪問

四午前十時から大

由歐米各國の税制々度視察に赴く「無不京墨話」凝田財政部税務司長

十後記者圏に左の如く

官に挨拶

滿洲國の旅券で

堂々列國を視察

外遊の源田稅務司長

参議が會議の許調を經て二日附別の尚書が大臣敦低の性は一日臨初末電話』現参議府参議会会記

氏 (滿續監查役) 同上奏

@ 齽 大連機械製作所

安日 [行: 鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並具鍮鑄物、酸素瓦斯 要日 [汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製圖、据 電話二二〇三番

良い物は結局も徳です



一、二出席したこともあります

國際收支に好影響

藏相の統制論は諒解し難し

議會にあける岸田正記氏質問

對滿投資統制論議

を ましての智慧の状態、是は詳しく ましての智慧の状態、是は詳しく

満洲と外蒙の境界

ルハ河を以て境さしてゐると陸地測量部地圖にも明瞭にハる陸地測量部地圖にも明瞭にハ

我陸軍側の意向

ハ河は瞭かに

家兵が我方の平和交渉に駆ざさる | 行動な牌姉しハルハ噺な出戦した | 新京電話 | 関東軍最表の如く外 | 偽め日滿縣合軍は三十一日艘迄に

一般民間に實践することになり、路一帯を第五次機下げ土地として

先人の事業

を顯揚

新事態に順應

國運進展に寄與

州應長官訓示

であります、然るに私は満洲はの知識経験を有せられる人々の知識経験を有せられる人々

大川周三氏な中心さし所謂州民(大川周三氏な中心さし所謂州民(

大義社總會

冷卸

績々入荷しました

よりその第一次影響に小響機店舗 さになつた

般に

原本では、 「本文を記し、 一日午後二時より飲店經營合理化の ができな、 が、見主酸工理事、大概輸料理事 大江管業城合質長、小川凱樂係長 大江管業城合質長、小川凱樂係長

電報

合理化議

奉天商店經營

1号11111111

生徒募集

英和タイピスト學院

(就職の捷徑)

日

電新京電話』ポイル湖事代に脳と 変生は日瀬鉄間の通道とに懐黙な をハイラルに集中と日新聞に関連した。 をハイラルに集中と日新聞に戦霊が をハイラルに集中と日新聞に戦霊が をハイラルに集中と日新聞に戦霊が をいイラルに集中と日新聞に戦霊が をいイラルに集中と日新聞に戦霊が をいイラルに集中と日新聞に戦霊が をいイラルに集中と日新聞に戦霊が をいイラルに集中と日新聞に戦霊が をいイラルに集中と日新聞に戦霊が 各國の地圖が證明

非は外蒙兵にあ 南全權の名で眞相宣明

【新京電話】孫賞業部工廠可長の 工商司長後任

五四三二月月月月三三三三二

六月 三次 三克 七月 三次 三克 大月 三九 三克

卸小賣共御注文をお待ちして居ま

清酒

醇良

喘

(單位十錢) 五月 光之 六010 六月 光之 六010 十月 千里0 六八0

息

この脳からして投資いの日本投資が銀に

6の投資、これな以て満洲國が輸いふものは、何な物語なか、取り

其ものに制限な加へるとい

本料品の増加さ根 素が人口の増加さ根 素が人口の増加さ根 が人口の増加さ

苦人は縄に此事に関して論及 のであったが、その後職者に於 りな質問にもなり、かたくと在

(版二第)(二)

外蒙軍驅逐と 外務省の訓令

此の故に今度のやうな事件が起

說

法律理論を主張するだけに止ま 法を人者を驅逐するのださいふ がに満州の領土である。故に不

寮橋限につき少なからず疑問を 断然語客と縦き所である。

や即ち、税関吏の職務は課税にあった。 地と者である。

税關吏の職權 相

中の工機可提は今回前事天省實際」して伝統され同氏は卅日春伝した電歌公司副社長輸出後長らく映真一殿工廠科長級子姓氏が司長心得さ

第五次土地拂下

外蒙兵を完全に掃蕩

日滿軍善後交渉を考慮

\$ \$ 迎默書投 内以行十五

すべきである

更のみに限られ、近來

後場市況合

Joy of the Taste 宅の店特製御菓子 **本各地名** さ

如〈 世界各國酒類 月 餅餅餅 大山通 食料品 錢錢錢 店 数

E. 御先方地も弊店は喜ん 大連市変活町二一二元歌舞伎座跡×聞記 ★連市山縣通三四 本 裁斷師

雄

元賣發地看河灣計 番三九三二(2)話電 ミクミフ フ

新治療剤 京都帝国大李教授 博士 辻 電治先生創製

電金人屋へ

は坂木へ 御菓子の御用命は 電ニ・七〇二〇番イフを町回活館をナリ

服心氣

毛髪に營養を與へ節やかな色澤を加へる 毛髮營養料 IJ Head-Cooler

関へられる所な理論致しますさ、 関へられる所な理論致しますさ、

なかりな機会を作り、金融を

億の資本に悪んと致して居る、

共工組ひを持ち

ふ迷に

死體六個を繞り

所管の轉嫁争ひ

安東附屬地ご滿洲側ごの間に

死體遺棄は遺憾

停止するから 從來の慣習を

に残れて來る事になつた で残れて來る事になつた

に引渡したさいふ表

し更に共産金有間の結果、真変

趣味の古黴ご

の影響院入院中

中滿洲街で死壁を輝すさいふ事態

用犬協會旅順訓練所支部へ新養し

持つて來れば受取る

(日曜土)

野な暖らして客な呼びこともと戦 に人出が多くなつた、 跳広酸人は に人出が多くなつた、 跳広酸人は

を重んする國民性とて不況難迫な 言ふ威震は見られないが儀式萬端 言ふ威震は見られないが儀式萬端

クシー側じまり 大 刑主 警話タクの総金差額

問題に端を發し奉タク、他の大陸

軍用犬協會開所

は必死さなつて犯機関戦の如く強盗に

預託訓練種付も行ふ

の事さて人足は可なり賑はつてゐ

出現に依り脅威を

も小匪盗賊の出没

はげしく変正月一本市附近において

三日を総すばかりさなったので更 意されたいさ、又満洲園警察署も 同じく警戒を厳して心既心様の活 を変えを難して心既心様の活 が後回も自輸心を以て萬事注 の大が各回も自輸心を以て萬事注 の大が各回も自輸心を以て萬事注

六人

へ組强盗捕る

被害者宮は遂に死亡

幸長

【巻口】 管日満商は善正も切迫

態で顧客の吸引に努めてゐる。

旗幟を立てトの大覧傳流石窟正

大部分の鴨江水が不潔である事でいる人、反對意見もある様だが人る人、意見があるに拘らずでいる人、意見があるに拘らずでいる人、意見があるに拘らずいが、

朝鮮や滿洲街の様な近い所から

力及ばなければまだ力がそこまだけ取締らればならないが若らればならないが若ら

營口舊市街

大型と豆タクの

差額二割で協定

▲一月二十日午後 | 日同地方に徳國 | 日同地方に徳國 | 田田 名襲撃 | 田田 名襲撃 | 田田 名 1 | 田田 祖 1 | 田田 田 田 田 1 | 田田 田 1 | 田田 田 1 | 田田 田 1 | 田田 日 1 | 田田 1

あるが、いよく 舊正までに二、 に際し強盗、小盗の出選多數なる に際し強盗、小盗の出選多數なる

國軍開山紅軍合流百移動更に二十一百移動更に二十一

營口の警戒

奉タク謝恩奉仕も自發的廢止

混亂時代漸く治まる

舊年關風景

州岭

當局の。無謀を指摘

いては大陸左の如き反野理由を暴斯る警察の處置について業者に於 げて無謀反省を迫つて居る模様で いても氣道はれて居る 、従來使用し來たものな時代の 、従來使用し來たものな時代の 、従來使用し來たものな時代の

+

奉中、高女共に 本年も試験地獄

警察當局の見解

何よりも衞生第

鴨江氷は一見不潔

施すべくは下計畫中で多分三月頃、天省繁砂殿の指示により微量を覧

を出一括 「加」て達しないだけで極力つこめる は、解って頂きたいこ思ってゐる、 は、解って頂きたいこ思ってゐる、 は、解って頂きたいこ思ってゐる、 は、解って頂きたいこ思ってゐる、 は、解って頂きたいこ思ってゐる。 は、解って頂きたいこ思ってゐる。 は、解って頂きたいこ思ってゐる。 は、解って頂きたいこ思ってゐる。 は、解って東北、明春一般。 一覧の大御心より御差遣の中島仲後。 でいる賞政者の氣持を 面に自動薬すて来延、〇〇除で聖旨 でいる賞政者の氣持を 面に自動薬すて来延、〇〇除で聖旨 のは、別ので、歌音の表情にで、一般。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

百名乃至百五十名篩ひ落さる

年關漸

く逼迫し

石地に小匪賊蠢動

中島侍從武官 六日延吉へ

態よ送馬

電開始

から鞍山

きつばり賣れなくなつた。 を大響、從つて大安賣お陸で騙が さつばり賣れなくなつた。

いさいふので大衆から不許。

守

代の

幸天智能製職の記載。 本天智能製職の記載。

年に比べて終一萬人の郷加。 四萬人、其中苦がが三萬五千、前 昨年懲日上陸の來滿支那人は十

高粱に好成績を

「墨口」 繁日 機機株式会社は客年十二月高、繁日 機能性 できれたが高粱が日々 を観りままるとて前により採菓合はざる 質の構けを行ったが最近露正切迫に満人の需用に腰するの成繊維めて良好で構けを行ったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが最近であったが、

鞍撫の

上業連繋成る

緊に機能材を推及する影響では各を大貨業際駅市城村が機能材と

乗りかけたここは豪はらい。 乗りかけたここは豪はらい。 乗りかけたここは豪はして近来にな が上景郷、満洲青年に鉱骸忠振が

総譲渡の歌想かち現金質に改めた が観察の歌響に努力をしたが北 質後記覧の歌響に努力をしたが北 変になったが北 変になったが北 変になったが北 がのできたが北

海起程、浦鹽經由モスクワ出演権職がはいよく一二月二十六日

招を福吉し滅を厄凶

0

への難々しいスタートを切つた この記録的送電を久保院職長がスイッチを入れ続撫工業連繋た、 常日は撫順登電所内においてこの記録的送電を久保院職長がスイッチを入れ続撫工業連繋た、 常日は撫順登電所内においてこの記録的送電な無所送電は撫順院職で昨年來一千萬圓を投じて「撫順」続撫間を繋ぐ撫順登電所よりの略和繋網所送電は撫順院職で昨年來一千萬圓を投じて

營口粮穀の精白 - ケ月(二級犬) あぐ

四、不受胎の場合の付直とに關しては別規定による
ては別規定による
により證明證を養行する
により證明證を養行する
により證明證を養行する
により證明證を養行する
により證明證を養行する
により證明證を養行する
成績表を養行する

一、種付希望者は牝犬藝情後三日 以内に協會へ申込む事 二、種付希望犬は所長審査の結果 適當さ認めたるものに限り行ふ 三、種付希望犬は種牡犬の等差によ り五十個以内さら施行の際納金 す不受胎の場合の付直もに関し

姓の要求に合はす、其上値段が高った。 遼河渡涉增線

定である。

高粱を支給

二十八日午後六時半頃常地西門外 ※鉄酸菱騒寒方に酸酸二人根の強。 拳銃で脅迫

さなり連日市中はឈ波されて居る 徐されてゐる おり連日市中はឈ波を要請する叛勢 に貢献する處大なるべく非常に期でもせい場合を表している。 おきれてゐる

も塞がつてぬた

安東附近の警戒嚴重

商工會の具體案成る 二十八日午後六時中軍電地西門外 ※教務義慶興方に覆電二人組の強 を 大瀬等を選ぎ店真一名を人 た 真を を 大瀬等を 選ぎ店 東一名 を 人 に 真な 育 迎 し 國常 百 三 十 餘元、 貴 で こ し て 連行 し 途 甲 よ り 歸宅 せ し

吉林市場の設立

氣運好轉す

り尚資金一千五百株七萬五千個 中四萬五千元を現金で殘額三萬 元は敷地で出資の形を取る渙定 である

藥新等高きな用作副

100 日本 100 日本

振鶴東京二九八二三 一大番

名日

MINA KOEIDO

治率効大

一十萬圓程度で全後人口の増加に伴って経べるの需要線の増加を来すって経べるの需要線の増加を来す

田秀方氏(大連機械製作所支

氏(田中車輛工場代表)

三十一日來率同日撫順往復 本秋山正八氏(日本興帳販造會社 取締役副社長)同上 取締役副社長)同上

▲八田厚志氏(鎌路總局場託)上 京中の處計一日大連料由錦率 京中の處計一日大連料由錦率

改道事務所長し

ンギンオラブ ーゴンケ

野願さしても手數上、人

遂に死體遺棄騒ぎ 置いて去ったさいふ 男鞭き昨年十二月頃まで日本鵬の方別・現へ臂袋廳管 取を行つて居た、満洲國成立後も力阻止につさめたが 取を行つて居た、満洲國成立後も

中國人か判らない

滿洲側警察廳の言分 判っても持つて來れば受

のは常然で従来質響によって昨中國人が満人の區別のつかない中國人が満人の區別のつかない

までは毎日代ダクになって飲いた少職髪の調を語って「今いた少職髪の調を語って「今 ↑…糖しいさいつては「ま

かたり、敏性かりで力を続って て自分を守り、敏性がり、自分を続って て自分を守り、自分を続って も伸ばせ ふから置

でないしていって、戦後、不平など許さ

・ 放送四股の安東駅和職長連修 の調子が整けないさいふのが の調子が整けないさいふのが である。その日 である。

◆・・十二月三十一日に御家 が「ロンドン塔」さ名づけ たさいふ鑑江山中腹の大きな たさいふ鑑江山中腹の大きな たつうな古臭いページを鑑い て先哲の蔵鱗を偲ぶくらるが で、氏は「ゴミのかゝつ たの歌珍殿殿主まで動の生え がの壁を をして仕事のこさにな るさ「真さ信じたこさ、手を

1、間をやつたやる、ペターして数は飛撃になった、こんごって数は飛撃になった、こんごってあるでがらかった。 そして馬

催し

BRAONGIN KENGOL ANTIGONORRH MITTEL

▼念性慢性・ 人の軍人(約3十七日量)十一円 大の軍人(約3十七日量)十一円 円の軍人(約3十七日量)十一円 円の軍人(約3十七日量)十一円 円の軍人(約3十七日量)十一円 円の軍人(約3十七日量)11円 日の軍人(14日間)11円 日の軍人(14日間)11日 日の軍人(14日間)1 日東製業合名會社長特東京三一九四三番

します。大連女子真修壁校に新設 でて、花螺蟹校が親しくアピュウ でで、花螺蟹校が親しくアピュウ

大連女子専修學校の家庭科

各科擔任講師決定

なは事集人員は約四十名、資格されば事集人員は約四十名、資格さ

数料二面、最終學年の成月二十日、手續は所定の

れた家庭科さいふのがそれです。大連女子専修男材に身質

つてゐますが東京の慰園祭本部では、更にこの行事を一般に恵及すべく目下その準備中ださのこさで

この梅の節句を就ふ建國人形を飾つて神武天皇をお祀りするこさにな

六個六十

二月十一日の紀元節を期して全國の年中行事さして舉行される

(寫真は「梅の節句」に飾りつけられる建國人形です)

t

ビユ

ウする

▲宋專(洗濯、染色、割然の實習) ▲手藝(刺越、編物、造花等) ▲生花指導(宋庭科學、衛生繁容 結婚、育兒、看護、趣味、社會 和最等)

建國祭には一概のご家庭でも、この建國祭近づく

ません。検撃も戦物がやないんでいる機械低せにして言つてはいけ、敷被へ上げたからさいつて、何も

れてみました。

う。それらの注意について、大連醫院に飯尾博士の御意見なたづ の何處かに故障のある人は、入學前に治しておく必要がありませ 一變するため、注意しないさ思はの病氣にかいります。また身體

帽子は常に手入れな を帽子手入れ を

します。トラホー」・「 さも、使用の器具な、別に持なして てです。 機利質なお子さんに敷い ては、備へは戸外運動等に関して も、これな機様的にするかな、か も、これな機様的にするかな、か も、これな機様的にするかな、か も、これな機様的にするかな、か も、これな機様のにあるかと、か も、これな機様のにあるかと、か も、これな機様のにするかな、か



る際、細い棺で軽くぼん き上がって来ますからぞこ かけて です。 それが 海んだら 内側の皮をキハツ油な脱脂織に

事門 野に通って治しており、逆に、ごうも勉 を乗へますから、逆に、ごうも勉 のますから、逆に、ごうも勉 地物を一蹴して 內地卵全盛

一月に入つてはずつき安くなり、一三十錢さ分れてゐます。まア例年十一、二月さやゝ高かつた雛娘も一嬲るわけで、二十四錢、二十八錢 お値段もずつと下りました

をさんがたへ好き壁盤を提供しよう ことしてぬます。泰に最近は内地郎 人工 歌飛を行びますから を さんがたへ好き壁盤を提供しよう よろしいでせう。近ごろは さんがたへ好き壁盤を提供しよう よろしいでせう。近ごろは ここんがたく好き壁盤を提供しよう よろしいでせう。近ごろは ここんがたく好き壁盤を提供しよう よろしいでせう。近ごろは ここんがたく好き壁盤を提供しよう よろしいでせう。近ごろは ここんがたく好き壁盤を提供しよう よろしいでせう。近ごろは ここんがたく好き壁盤を提供しよう よろしいです。 一次では、変明さい きゅうに、変明さい きゅうに 大連市信濃町市 しまり サービスしてぬるやうですが、こ 「装調べ)

*リヤークなざいふ歌族の間には そりやークなざいふ歌族の間には この新尻に鳥頭(こりかぶさの一 にっなっている歌族の間には な混ぜ合せた番類な塗つて、戦に 種)で地版(つち 岸にかけて散在する

かくて紹風な問絶せる

(000)

1

煙で一杯になったさ

り立て、孔の内に常

を担れ合せて、

らになつてゐるさいふこさである とかと支那人は情勢皮共に用なな きないのた慮つて審楽は決して塗 らないご降く。 突き刺されば間違ひなく斃れるや

て常に妻に内輪を知 な上の外に活案さか、穴符さか な上の外に活案さか、穴符さか 本に取離まれた林間の空地に細を 本に取離まれた林間の空地に細を 本に取離まれた林間の空地に細を 素を仕掛けたもので、 を獲るのに利用せられる。 あるが極

省· 卷•

夫婦圓滿法典

夫は何時までも子供/です

修築人道さ一致する場合もあり、の通路があるもので、その通路は 野獣は何種たるな問はず、略一定 首巻をつかんで歩 銀狐また見返さい 自卷が國から屆 局島田調和のされ 経で人目憚か 巻が七難隠さ

罰島軍柳 末 夏山

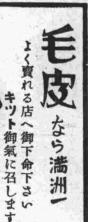
徑さいふが、有ら

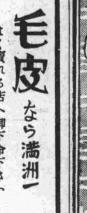
多くの場合は、

愛愛華洋行

湖支で知られた弊行へ 初根蒲凰の御用は

毛皮





(カタログ進星)

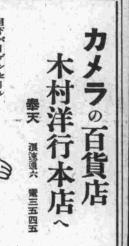
代理店



総済圏の三倍 総済圏の三倍

羽根蒲團は







(文ggeo) 它和病科 腎臟 呼吸器及消化器慢性病 電二・六五六五番 肺尖 **血壓及婦人內科** X 線 完備 入院隨時

題話又は業書にて #記述:所支

貸出及保管確實

蘆田洋行

機動發油輕機動發油石**夕ボク** 機 産 園 良 優 農林省商工省認定 在 豐庫 富

MERCER/260

温雅·壯重·優美·

電2.6450

もしなければいけません。 あるさ形れつほ

アデノイド、鼻中隙を動など、のこさにして下さい。近眼、胤

から、よくし、行風いた師

この際申し海

冬の森林生活

材木の山出し・人参掘・野獣

・自気症状を伴ばねこさがある

あたやうな工合

藝

職業のかへり

産の一つに対

大連 藤富 淀月 順吉川酢味丸

0

元

重役は

便秘 しないやうに氣をつ

行く前に、城で風所へ行く響倒なけていたがきたいのです。敷校へ

をまって君子は続きに流づかす、 電際は幅半職、長さ一職、深き丈 はかりに掤下げたもの、炸餌は臓 はかりに掤下げたもの、炸餌は臓

の孔の中に引込む。さの孔の中に引込む。さ

新造型美術展

川柳グミ表記のこと

が に樹の洞になった社会 ではなってゐる紹見

二月十日締切(住所氏名明記)
一名組五句(題毎に別紙)
一名組五句(題毎に別紙)

にかりに振下げたもの、炸師は 同時に炸裂するもの、 環礁にわが アイヌの用ひるアレツボ狩に似た もので、満な引いた環じ号の箭の もので、満な引いた環じ号の箭の

一端から家な張つて鹹錢に結び付 で外れて脳の鰯に突き刺さる仕場 でなってるる。鳥蘇里から黒龍江 でなってるる。鳥蘇里から黒龍江

次に朽木に火を貼け

先づ機技を以て孔の

述のないのな十分に 風が入つた形態はあっ

して野な戦分けく

て 學 から起る 上る お子達 ^

初めて學校へ上るお子さんたちは、いままでさはガラリで生活が 思ひがけぬ病禍 親達よ! よく觀察せよ しいさ思ふのです。次に考ふべきは、愛児が起男或は起女である場合で、これはまるで自服で総屋の自要でもするのさ一般であるさ時でよろしく、概念を浴ふ率が多いのですから、特に御注意が形響がある。

移るささもに、別童の個々人に就て清澈 と話、 社交生活に入るわけで、群集生活、社交生活に入るわけで、群集生活、社交生活に入るわけで、群集生活、社交生活に入るわけで、群場生活、社会という。 家庭生活から學校生活に 常生がたも、 父兄 さ連絡を保つていた 、見童の健康に就て、 ハシカ、デフテリヤ、弾気熱、でです。胃され場い疾患さしては、

が永年の懇願から歸納した

訴訟を裁いて來た「離婚

あるに違ひない。次に揚げ のはロッサー外事の圓滿

たり贈物のやりつこにはお互にお世齢を

サー射事、毎年二千代の職裁判所判事リニサー・ロツ

イスま選の目標を持って共働せよ(例へばり) ベーク大佐ごアン夫人の 飛行所、ラデウムのキュ ・リー夫妻等々)

ークのフルトン郡

一最近 では以前のやうな、 なこさはサッサさ こさを忘れぬやうにせよ

ーチンは主さして欧用さして使用 が、産卵率と好いので、地元のコ れます。名古屋からは、直接に して歌歌な日が概さ、何時も後頭です、常に無分が勝れずグラー 廢家問庭 氣分が勝れず

手がふるへる

小卵なら三百個人つてゐませう。 大り大卵なら二百四十個、 から入荷するものは モジノ

人ご話せば繋がふるへて仕様があ でせうか、現在の戀遇では醫者にりません、極帯性の概象ではない は時々ニキビ機の吹き出物が出いふ氣接にもなれません。顔面に てもあつたらお数へ下さい。

梅毒の有無は血液検査をしない は成るべく運動して、 さ分りません、神経衰弱なら豊 熟睡することです 適度の運動と夜は

や伊藤

は、 大体体と等とく様の鬼力 の意味は大半演奏という。 とこの驚跳を必要さしない。 度頻 竹三波を意味する。 説明されてゐるが、 實際は必ずと し、下腹には各々投談明されてゐるが、 實際は必ずと し、下腹には各々投談明されてゐるが、 實際は必ずと し、下腹には各々投談明されてゐるが、 實際は必ずと し、下腹には各々投資。 ので、二枚の和紙にある形成と、二枚の和紙にある形成大半消失して

偶人である。 桃の木の切り

四部五部七部 とこれ **本來の覧除け**

であらうさ思ふ。純本製品に象ってあるが(「翌中郎」「風俗通)」は、 「子は西屋の土也。子を握して、 以つて人と為す。酸の八月にそ 以つて人と為す。 とこれた思想の一種と 「子は西屋の土也。子を握して、 以つて人と為す。 をの八月にまって、 とこれた思想の一種と で子は西屋の土也。子を握して、 のであらう。「戦闘

22年 坊

欠狩には帰紹兄へニエン・ティ られてゐる。靴林中は夜になるさアオ・ル)さいふ方とが多く用ひ 社選共にこの一定の默徳に由るの 相當の成績を駆げ 各地から狐あつ 首総を真深かに 首巻が顔まで 自密いて咳まご 着都の 河邊紫浪

古タオル卷けば

新京日本橋 新京日本橋 表天 平安廣場 電話員三一三一番

札と!新しくて柄のよい値の安い事はキ冬の衣裳と貴金属なら安心して買へる正 ットや氣に召すと信じて居ります

支那に於ける





し梅毒其他諸毒を下す 効能で賣れる 表 門 筋

地上を引下げ便通をよく薬牛週分十五韓三週分一間骨輪

九二七南電・三七九阪替振

大口特別勉强貸出 養婦工四四五三 學 造 造 谷 創 榮

海鳴呀 医啡片

治療開始 附屬紀

大阪汪戸堀南

シズンは 満満蒙洋行本店

對局者の感想

Oセニモル 九 (権)
Oスペッノ十四 (権)
Oスペッノ十七 (権)

八十一は先づCは十五)に尖みるも一策である。

際はこの際の

現在滿洲用本器 萬水器

· 大阪市東區第二二三九二冊 友吉商店出張所

策である。 策である。

戦術で、中原に力を注

棋大

院連

1

三段連碁

戰

先•西軍三段奧平 文吾(1)

三段開島

久義(4)

11 11

뗃 Ħ

六七六

九十十二十

古世世

五 夫 屯 大 丸

劫争に行く?

一途あるのみ

デー戸な隅田公園の廣場に建て市民の休憩所でしたツク大會の際日本選手がロスアンセルスで使いとツク大會の際日本選手がロスアンセルスで使います。 選手村のコッテイデ

東京隅田公園に日本



東洋體協に就 大滿洲帝國體育聯盟常務理事 (**L**)

新に結成された東洋體育協會の一に依つて昨冬十二月十四日東京に に依つて昨冬十二月十四日東京に を我が滿洲國を加へた三國の代表。 はもつこ早く関かるべく礫定され で居たのであつたけれざも、比島 など、一回複像は、その後加盟を見た、 が開催された、戦の所此の館合

昨年の青マニラに於

【面局の迄金三六は圖】

て橋爪氏の勝

図の一流選手に低して何處まで針 れざも、既に三回の年次國內大會 れざも、既に三回の年次國內大會 載された久保田主事の報告にも見満洲國の鑑賞は過程來本紙に連 ■際親語の堵塞に寄典すべきさこ る如く、鑑査の献上を討るさ共に の計能がその憲法にも明示された

洋國際競技会の参加の意思な表 した所以のものはからる運

既に限られた範

五・二〇(東京)コドモの新聞關

も規則である以上見らすれば さが鳥の集合して競技を爲するが鳥めてもある。 郷々置音師 るが爲めでもある。抑々體育感性、係の水き持續によつてのみ可能な ろにあることに留意したが故であって、かくの如き目的の夢成は関

= B



MTCY五六○KC)
(午後六時-同十時迄)
○ 対府公報(蔣語)
○ 関民の時間(蔣語)
○ 関民の時間(蔣語)
□ 関系の時間(蔣語)

宗)尺八「寒砧」中 滿日敗湯

退聯珠(点鳥)

松 ニュース、無象

哈爾彼一雕街一四 新京八島 華四二 新京八島 華四二

三〇迄新京百キロ 五分迄C大連さ同じン

會株計式

シ 英語講座(六)

の時間(大連を同

ース、職業紹介事

・三〇近新京百キロ 町田田光雄石

-[5]-

+

黝青年指切棋戰[其九] 先三段 野旅

논

冀

(の時間(大連さ同の時間(大連さ同の時間(大連さ同)

なり易いのが世の常であっ

(JOOKCK) 電報、番組線告

ラデオ體操 野省三 今日のプログ

・デニー 本管伸光

5二月の歴史」

ンヂンエ ルゼーィテ 類器作 第六人参数 監督 参照士皇 書書書 三巻 三巻 三巻 カカカカカカカカカカカ

私験告

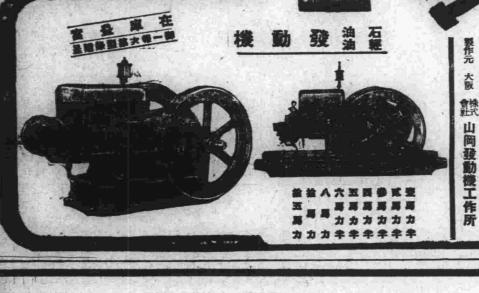
帯生一民政部衛生 ・レコード(構語) 「注 ・

小崗子賣店 克 店

(編語) 新京百キ りん病せうかちに 青年製劑派び抜けた高級林事

THOKY

・一〇迄(大連で同 ユース、公示事項(満 三〇迄(新京百キ の時間(大連を同 外 科 泌尿器科 X整 光 粉 科 科



計 澤





(大型五號器一時間之濾水量為 六十石) 旅館·移民團等·大衆團體所使用的三號及五號之製器也 於一般家庭用。漫遊各地旅行用之外。倘有工場、衙門·事校



令人驚嘆的

旅澤式 濾水器之偉力 您樣溷濁的不良水亦只一囘 定樣溷濁的不良水亦只一囘





7

遠因は世界大

に勝たうさ言ふにあった、生産費 器り、安い原料品な供給して顕著 は事業の合理化に使って生産物低下を が先づ揮んだ野菜は事 が先が短いの場合が、 のほうに原

全成、生産数――この三つか共々 生産、生産数――この三つか共々

述の如き

あるが、強底生産力増大さ歩調を原料品需要も亦著るしく増加して

移を懸まれつでいる。

下の職筅は延いて極くの勝たうと言ふにあった、

見られなかつた一九二〇年前

を関映があらう、以下その要銀でのであるが、認識文が更に進んでのであるが、認識文が更に進んでのであるが、認識文が更に進んで、一度の関際的協議を力説してゐる點にの関係的関係があるが、認識文が更に進んで

は近着マンチエスター・ガーギ酸にありさ見る一論文がある、

産業合理化の

商

店

火化

木協會

收めた

日より實施

った、然論世界各國に於ける工業 生産費は二分一次至それ以下さな 能或ひはそれ以上さなり、同時に

世界の原料品生産力は戦前の二かくて戦後より今日に至る迄に

一致る遊に

原料品市場

の落勢

爲的吊上策は失敗

滿洲國石油問題

東京で外油側ご折

その國

を示

福海英香中滿 日 亞國 運輸領 華洲 本 明月日 民 華州亞 野中民港國國灣鮮地洲別

たので近く同國石油解制にして日一底参議問題が護せられる響であるため、滿洲國におい、微途中であつたが、滿洲國におい、微さしむる事さなつた、同會應に批逢中であつたが、滿洲國におい、微さしむる事さなつた、同會應に批准滿洲國の石油專覽部度に對し、國諸會批首廢部さ東京において形。

流洲輪線記鑑の第六眼流脈流音中 大連、奉天の外ハルビンに於て見 本市な開催するここに内定、時下 本市な開催するここに内定、時下 本市な開催するここに内定、時下 本市な開催するここに内定、時下 本市な開催するここに内定、時下 最近折頼、同地に於ける見本市 といったがリー下流地方北線方面北黒 後期を済みの中心地帯さしてのハルビンに於て見 ある折頼、同地に於ける見本市 は、本年度は 大連、奉天の外ハルビンに於て見 ある折頼、同地に於ける見本市 は、一般に対するものことである。 は、一般に対するものことである。 は、一般に対するものことである。 は、一般に対するものことである。 は、一般に対するものことである。 は、一般に対するものことである。 は、一般に対するものことである。 は、一般に対するものことである。 は、一般に対するものことでその成 は、一般に対するものことでその成 は、一般に対するものことでその成

造肥

本年度の

見本市

ビン

でも開催

六分)の増である。 大洋 利 然 宗合利西 班 太耳 聯吉巴 計利洲他及洲馬丁利陀國洲亞蘭威與抹牙蘭利義逸西利洲羅 别

實 及 核

の増加は九年度豊産物の世界的不の増加は九年度豊産物の世界的不同時間を加速に対しているので、その持續を如質に反映してある、その持續を如質に反映してある。その持續を知覚に対しているが、その地がは、一般の地がは、

工場財團抵當法 如北亞土露ダ 米米 奈合利耳西 楽加

滿洲にも施行を要望 鐵西工業地區發達上の癌

軟調裡に大納會 上海に押された錢砂市場

関東州に一部適用されてゐるさい。 がよが具體的に詳しい事情は知らない、假りに領事館で立て、 を以て抵當法の準用を公布し、 関に對する抵當を認めたさして 関に對する抵當を認めたさして 関に對する抵當を認めたさして 関に對する抵當を認めたさして 関に對する抵當を認めたさして がであるかごうか疑はしい、最 対であるかごうか疑はしい、最 がであるかごうか疑はしい、最 がであるかごうか疑はしい、最 がであるかごうか疑はしい、最 がであるかごうが疑はしい、最 がであるがごうが疑ばしい、最 をいて抵當法の準用を公布し、 で数 でするここが望ましい、 満洲國 法人ごいへごも代表者が邦人で ある場合はこの場合差支へない ある場合はこの場合差支へない あるよこでるる

五一、〇〇〇題、他総内に一五一、〇〇〇題を擦し、中旬末に比すれば四〇、〇〇〇題の増加を記した、然しながら溶頭における特産物在庫とながら溶頭における特産物在庫とながら溶頭における特産物在庫

は接込も既に総に差したかの疑が あり、唯識北遊窩線方面において なほ活況を摔籤してゐるが、年鵬 を境にこれまた一時休止狀態に入 なるものさ鎌想される、次に耐事部 かって かり、唯識北遊窩線方面において

日本商品展示會

奉天駐在員協會が開催

中の四五〇車の滅流を見込めば同時を持たいと、一月下旬に比ら二月中旬に於ば、一月下旬に比ら二月中旬に於ば、一月下旬に比ら二月中旬に於ば、一日平域十五車を増ら九百車を増した日車の輸出を表す、高正脚間

新京電話』 在 中央銀行家行 六日に至る平均 である平均 である平均 である平均 である平均 である平均 國幣 發行高 に係る國際發行高は 旬は新記錄

一十日より二十一四月二十日より二十一四月二十日より二十八四に遊し一個八千四に遊り前週に一個大手に選り前週に変していまするに至り前週に 打合せ入 0

改善委員會

無機に関いて 関数され、低生産費の武器を以て 関数され、低生産費の武器を以て 異常に関いて生産地が緩々で登見

慰々供給増加を招來して市場を脅い

支那棉を勸説が

東京一日養國通」在華紡織縣合 東京一日養國通」在華紡織縣合 支那官民も大乗領であるから紡 績の態度大乗領であるから紡 横の態度大乗領であるから紡 大東京一日養國通」在華紡織縣合 では、これに願しては 大東京では日支閣係の好 低迷人氣に 一般 軟 北瀬定期新市は弱氣配裡に登會大 株九十二圓三、大新八十六圓、鏡 株九十二圓三、大新八十六圓、鏡 村きあさ上含みながら保合、東京 村きあさ上含みながら保合、東京 短期は依然低迷裡に日産九十六圓 電の安値を見せ、當市は内地株の 東京 大新八十六圓。

上海 高 持 情 和 上海 高 大 情 和 の 見 と 海 で は る と 海 標金 に 投 側 筋 の 見 と 海 に 合き は る と 海 標 金 と 海 標 金 と 海 標 金 と 海 標 金

11、01100枚

本地物 △氷タイ一〇〇一六〇△ 本地物 △氷タイ一〇〇一六〇△ 十二八△ニペー〇一六△コチ六 一三△タラ七一一・六〇△ホー ボー一八一〇〜カシラ三一一 本グチ八一・六〇△セラメ八 一二・五〇△クチボソ六一二・ 五〇△ホシガレイ三〇一二〇△ エイ五・五〇一二・五〇△フカ

品質升目確實 配達迅速 病

白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋

~

和洋食料品商 ゼ卷の 佃個雨 噌煮煮煮 電話(二一四二九番

よく貸す 同 新株 大十二 園 紅 五十 員 紅

思ひ 醫中

金 金金金

金七千國 法 定 準 備 金金瓜干六百國 重 役 賞 奥 金金瓜干六百國 重 役 賞 奥 金金瓜干五百國從業員退職手富基金金季千五百國從業員退職手富基金金季萬壹千百六拾五國九拾參級 類 繰 越 金布之通り二葵九

月月末1100 元长00 月月末1100 元长00 月月末1100 元长00 月月末1100 元长00 月月末1100 元长00 月月末1100 元七00 1100 元七00 1100 元七00 1100 元七00

大阪綿糸 月 月 前場的 前場引 月 前場的 前場引 月 111200 11200 1120

同支日排質(同) 上海问電質(同) 上海问電質(同) 日本何電質(同) 日本何電質(同) 日本何電質(同) 日本何電質(同) 日本何電質(同)

め工場の資金化は認めない、今後 被々新工場が出現し、また事業の では内地企業家の整満投資にも にては内地企業家の整満投資にも を影響なか及ぼすべくその成行は各 を記しましましまします。 抵留さする貧出には消 の工場の資金化は認めない、今後持しその跡越を注視しつゝあるた 業者は附熈地は 第一回日本市綱要

抵かはじめ各金

(六)

億を突破す

特産物騰貴で輸出も増

耳 酮吉巴

九年度關東州貿易

抵當法の發令 が望ましい

支那の金本位制度

第一回 三种三分型 三四 三种三分型 三四 三种三分型

世 1840 (大名) 1840 (1840

大阪期米

限 祭付 大阪棉花

實施は不可能

わが外務當局

の見解

重松領事は語る

手付金を申受くるもの立ぜるものは原則さし管取引を原則され 三月末日を以つて締
歴定(今後交渉) 受けず

市

場電報

大阪株式

手形交換高(一日) 第 1、六元枚 1、次三、六八周 第 1、六元枚 1、次三、六八周

爲替相

各會場共百小問宛

銀塊及為替 編教銀塊 18月1次分出 同 先物 18月1次分出 同 先物 18月1次分出 同 先物 18月1次分出 三 18月1次 三 18月12 三 18月12

電話で支那は金本位は採用或は平 であったが、右に新し外務官 で表別に金本位は採用或は平 であったが、通貨は度に一大 であったが、海貨は度に一大 人連數島里六六人 一十十七五三現 二

東京株式

東京期米 東京期米 東京期米 南場等前場引

0

□ 支那側から銀流

日本に哀訴してゐ

ご不可能である、又平價切下げて金本位制を採用する事は殆んに金本位制を採用する事は殆ん 資金調達等の關係から見て急速 勝部の見解は左の如くである

年關を控 って

滿鐵貨物輸送 の内特産物の大産物の大 齢を譲道部で 七〇、〇〇〇日の輸送課題 一本ない。 一本ない。 大きない。 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな 大きなな 大きなな 大きなな 大きなな 大きなな

から見てこれ 裏日本四社の 同盟成る

銘 柄標準受波代明日歩路 柄標準受波代明日歩

九二五

確断たらしむることになった

英通商日本側

盛して日本側の日英道南オーマー 一味をした に決定した

錢鈔納會

福奉公司

無類 地物、内地物共に多数 人情あり、相場は連日の多数人情 と流人仲質の質手控へにより地物 に満人仲質の質手控へにより地物 に満人仲質の質手控へにより地物 た内地物のイカ、タコは父一段こ 下押さなりとも、内地物の赤物は 保合商狀、入荷個数地物八、六九 、内地物四、一日取引高 一萬四千二百七十四國(十貫建單

大連 簡名 町二 電融 ② 富七二

右御中越 大第一 株の 林の研究二月時代の研究二月時代の研究二月の一日の十五日後行 保合さ見るからであるでいるは、 はでは、 はでは、 をはいるのは、 はできるでは、 などいるのは、 はできるのは、 はならました。 はなられた。 はならない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のでは、 のでは、

天本八百會社蒐錄)

皮鷹病 ·族 門雪 済生医

鳴尾 直

電三二二〇〇番

文店 電 長 三六六 掛電代表長五四六掛 電代表長五四六掛

られてゐる

感であった。さゝやかな一家

×賣込み× に歩いてる

巧みにxやりかけて

大でい人生な些る彼の身の上にいまく、受難の日か迎へた……舞繁 は魅って昨年秋、満洲國の大蔵智 が興ましく懸行されてゐる斑、突 が興ましく懸行されてゐる斑、突 が興ましく懸行されてゐる斑、突

撃的診療科學長長概博士、内科の一般の甲斐なく去る二十六日以來他院中であつた名脈中村脈治耶に華一融主治醫宇野殿學士等の合設治院中であった名脈中村脈治耶に華一融主治醫宇野殿學士等の合設治院中である。

ころ大金さ思った七千面も残り少なさなり愛人潜子は頻繁に襲けれ、その

鴈治耶遂に逝く

注目される閼西歌舞伎の前途

(七)

地を轉々

(日曜土)

日

沙州

非常時女性の意氣

する女性たち(下)右林滿鐵總裁夫人、左八田副總裁夫人國防婦人會大連支部發會式目指し續々埠頭待合所に參集



浴金祚

へ 膽な犯行以來一年と一ケ月 ◇…・惡運遂に盡きて

管条署の手で逮捕された旨大連総祭局並に所轄小崗子署へ入電があつた 管条署の手で逮捕された旨大連総祭局並に所轄小崗子署におれてあたが、機像小説のヒーローな無取る彼は巧妙に追跡の手を避けて容易に進れれ事性は三年越しの無限、同月十七日周水子製造不働で機嫌元ベロケのダンサー機山湾子(当)で手に手か取つて内地へ高飛びし巧に変感に変を現した……東京へ透げ延びた…で情報ある毎に電報手配随を整っておれてあたが、機像小説のヒーローな無取る彼は巧妙に追跡の手を避けて容易に進れれ事性は三年越しの必要がある場でもである。 「関本編取、同月十七日周水子製造不働で機嫌元ベロケのダンサー機山湾子(当)で手に手か取つて内地へ高飛びし巧に変感が多いの場合といいでは大連微密は、1000年のでは、1000年の第一次の行方に就いては大連微密が、1000年の第一次の行方に就いては大連微密を書から、1000年の第一次に変更なる。1000年の第一次に変更な変更なな、1000年の第一次に変更な変更なる。1000年の第一次に変更なる。1000年ので変更なる。1000年ので変更なる。1000年のでで変更なる。1000年のでで変更なる。1000年のででを変更なる。1000年のでを変更なる。1000年のでを変更なる。1000年のでを変更なる。1000年のでを変更なる。1000年のでを変更なる。1000年のでは変更なる。1000年のでを変更なる。1000年ののでを変更なる。1000年ののでを変更なる。1000年のでを変更なる。1000年ののでを変更なる。100

吉林にも姿を現す 情婦は別れてから病死 きて二十九日憲主警察署の手に捕。 連つ手観とい常局の手配に惑連盡 行動を×だらてる

終始 本金であった脳から独行後、被黙でいい。 でこうの身裾については財下被暴展でいい。 でいき数害金が成事を他の難にない。 な所轄署での間になば中であるが でいい。 な所轄署での間になば中であるが でいい。 でいいい。 でいい。 でいい。 でいいい。 でいいい。 でいいい。 でいいい。 でいいい。 でいい。 でいいい。 でいい。 でいい。 でいい。 でいい。 でいいい。 でいいい。 でいい。 でいい。 でいい。 でいいい。 でいいい。 でいい。 でいいい。 でいい。 でいいい。 でいいい。 でいい。 でいいい。 でいいい。 でいい。 でいいい。 でいい。 でいいい。 でいい。 でいいい。 でいい。 でいい。 でいい。 でいい。 でいい とそれんで行つたさ はへられてる とく死んで行つたさ はへられてる に が に 間もなく 東京で 様 土井の身柄 小崗子署引取か

電子電話」混成第二起聯兵第五 警殿して満走せしめたが此の戦勝 「本大電話」混成第二起聯兵第五 警殿して満走せしめたが此の戦勝 「本大電話」混成第二起聯兵第五 警殿して満走せしめたが此の戦勝 「本大電話」混成第二起聯兵第五 警殿して満走せしめたが此の戦勝 「本大電話」混成第二起聯兵第五 警殿して満走せしめたが此の戦勝 「本大電話」混成第二起聯兵第五 警殿して満走せしめたが此の戦勝 「本中最初で他部隊の機能さして 「本中最初で他部隊の機能さして 「本中最初で他部隊の機能さして 「本大電話」原〇隊は去る一月三 後 「本中最初で他部隊の機能さして 「本中最初で他部隊の機能さして 「本中最初で他部隊の機能さして 「本大電話」原〇隊は去る一月三 後 「本大電話」原〇隊は去る一月三 後 「本大電話」原〇隊は去る一月三 後

無の映響にあつたが窓に一日午前 取、職籤兄弟、愛鰥様是二郎、提 取、職籤兄弟、愛鰥様是二郎、提 正時二十分妻女おせんさん、提三 取、職籤兄弟、愛鰥様是二郎、提

列車

ホクーへものである。

構内で **側突**

一月八日、十八日、廿八日午前十二時二月中大連出帆を左の通り取極め申候二月中大連出帆を左の通り取極め申候

入場料大勉强

於大連劇

上大會 州都市

一日午後五時頃銀幣司法係宛て 本天、撫順な股にかけ荒し廻つ て居た强盗閣の頭目が幸天に潜 伏の形跡 での報告があるこ共に撫願署より にかばで、相呼應して頭目を挙天に潜 の報告があるこ共に撫願署より

大ポらす

季節料理

京

美

平

美味·清潔·廉價

さす、但し棚走は一〇、三

市郡三市村一等兵

の頭目

支支店店店

大で捕はる

の部 各都市一チーム 現技 スピード(男子

陳

怯える大連の商店街

藏

高教授《東京一日

ントの誤りき観られて居る

冥途へ道連 女を騙して

外交官を名乘る 性の悪い鮮人

隊出動し

前零時ごろから前零時ごろから

安樂

宴の應接室で、南軍司令官歓迎

三毛〇

大掃匪工作 東邊道と三角地帯 東遠道及び三角地帯に向け行動を 東遠道及び三角地帯に向け行動を 際から民獣職々たる山野な跳渋、 でで四十度の膨寒さ戦び貫下大小

つて中央に迎へ、次々にまだつ

(滿銀筋向 電(2)七八九九

大連伊勢町

献を従へて悠然さ入つて來た

匪首九江好以下を殲滅 方では一日午前一方では一日午前一方では一日午前一なるな数見、大連なるな数見、大連なるな数見、大連なるな数見、大連なるな数見、大連なるな数目、大連なるな数目が、 りれ陳列の類の毛一時頭から擽鳴ま一時頭から擽鳴ま

馬團長らの殊勳

中島停從武官に同地野下承徳方廐の駐屯 從武官

歸國苦力の懐ろ具合 からキリ迄

たつた一圓の男もゐる

ころ、一人驚りの平均持夢金は三

頭の具合まことに

ヨロシ

.30 .50 1.00

官、破職一笑して「大連の市會議」と、傍らの小川市長が「市會議」と、傍らの小川市長が「市會議」と、京市会議とです」と紹介する、と東市会議といる。

6

服

御好評を頂いて居ります

毛布。眞綿蒲團。二 问

¥2,30 ¥1,80 ¥3,35

午前五時 午前 0 () 注版類

「) 注版類

「) 注版類

「) 注版

「) 注版

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) 注

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「) :

「)

「)

「)

「)

「)

「) MARTELL'S BRANDY 古界に誇る フランデ 株式 会社 カルノ商會 大連・機強・東京・納月

名物にうまいものあり林 洋行の羊羹 新京千鳥町アニ **行条 芦洋服**「

新京永樂司 電二一四八三一番 電二大連高速町 電二大四條町 電二大四條町 番一大連高速町 番一大連高速町 曲痛にセロンン(聖路心)日本
歴楽局 文 連 市 吉 野 町大 連 市 吉 野 町 177 精强腦

硝子戸を破り

貴金屬を盗む 65

口新京西公園で

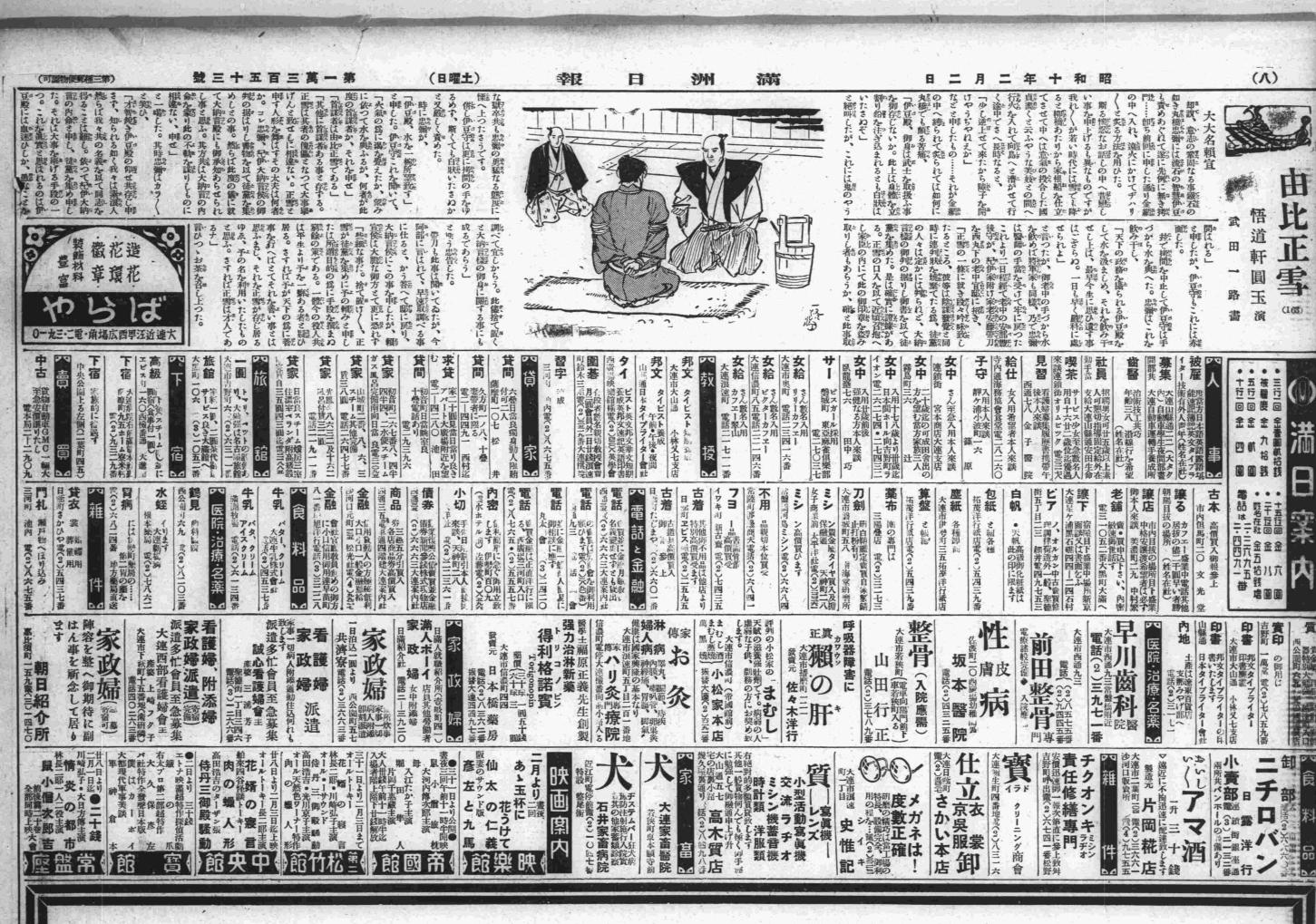
至急數名入用 年齡十六人來講 練サービス少女 喫茶オリムピックー組織領常盤座前 田影のよい

故障のない ロードネオン

御來館出張共に敏速御便利本位に御婚禮美粧は東京美容院へ 新京 電五九二二 本天 電四九三 六

萬歲諸藝名流大會 當る二月一日より五日間開演

やみの家



新春の第一信に

よい酒

のお

知らせ

昨年の千三 を期し、 頂くこどになりました お や品切れの……各位へどんだ御迷惑を 從 期し、材料は内地米の一粒撰りを用で今年こそは工場の增築設備の完全 p, 來満洲では こ、に自信ある千福を提供させて 地酒は安い たしました。 いざこれからどいふ時期に早福はお蔭さまで豫想外の人氣

が飲めぬ

ございますが ございます。 安い酒を……これが私共のモットーで つて必ず一掃したい いふ無茶な不文律があつたやうで 内地酒はよい • これは、 品がよくて値の が値が高 わが千福によ

得心を頂きたう存じます。 發賣をさせて頂きます 一内地酒を凌ぐ滿洲千では愈々本日只今から 得心を頂きたう どうぞよろしく。 福の るほごと御

その色、

その香り

その味、

是非廣く皆さま

絕對防腐劑を含まず

滿洲千福釀造株式會社

多印刷服

1

一掬の御試飲を賜り さてはほ || 日清汽船)|| 出帆 可要消息烈士女